The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research

Ⅰ企業主導型保育所の現状と今後の課題
保育者調査から

発達保育実践政策学センター
淀川裕美

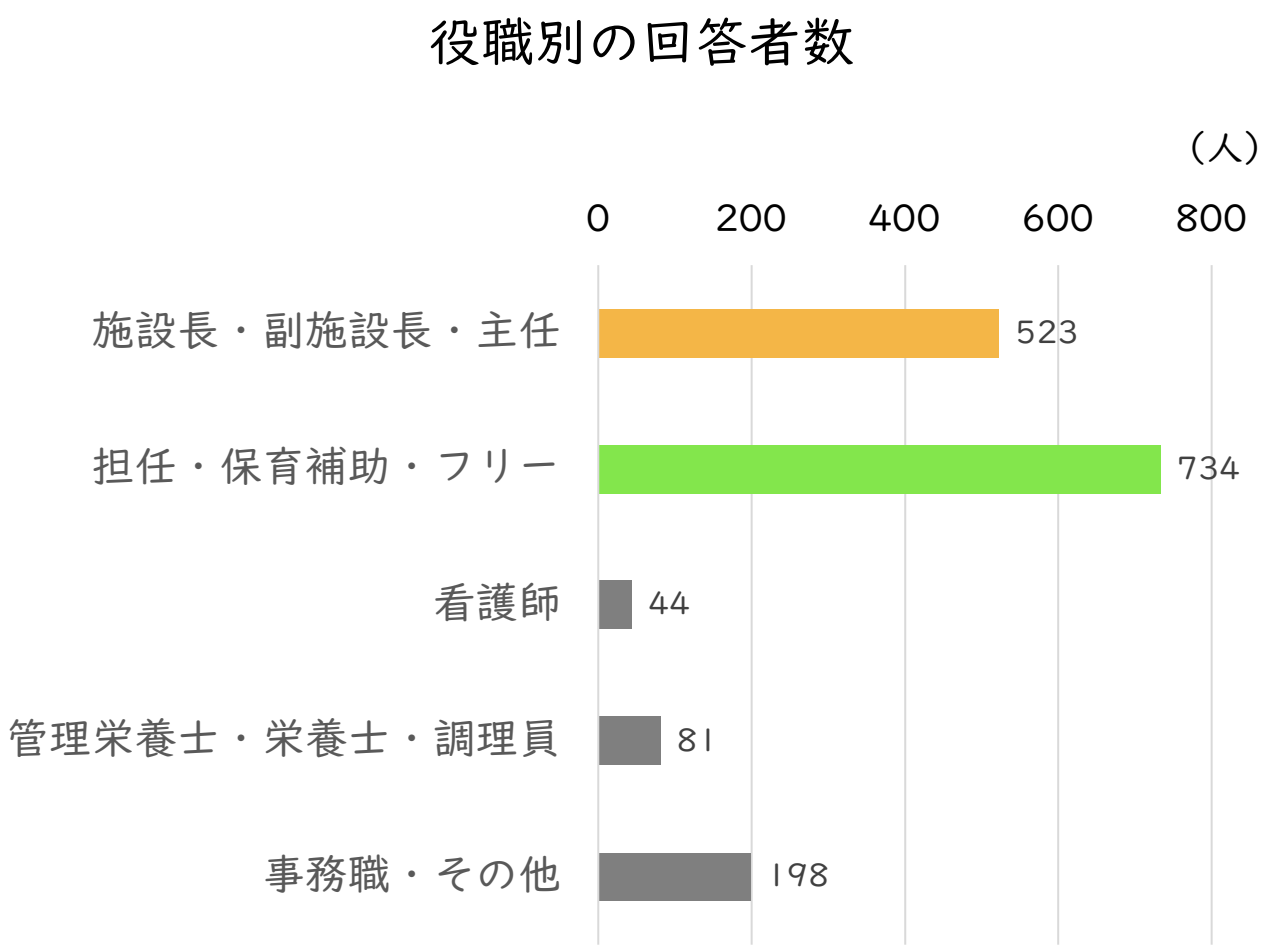
調査概要

- 協力者　企業主導型保育所3,704園に送付
- 回答者数　1,580名（全役職）
- 調査時期　2021年2月1日～2月26日
- 調査内容

回答者属性	勤務先の保育について	コロナ禍の保育について
• 性別 • 年代 • これまでの保育・幼児教育施設での勤務年数 • 現在の勤務先での勤務年数 • 保有している資格免許 • 勤務形態 • 現在の担当クラス • 担当経験のあるクラス	• 園の運営・保育全般について満足していること（FA） • 園の運営・保育全般について改善してほしいこと（FA） 〈付録〉 • 従業員枠の定員充足の現状，充足のための取り組み，自治体からのサポート，あったら嬉しいサポート	• 対策として実施している／していたこと • 負担に感じていること • 自治体からの事務連絡 • 相談・情報交換・連携をした人 • 園の対応方針の文書化・共有 • 感染者・濃厚接触者が出た時に困ったこと，工夫したこと

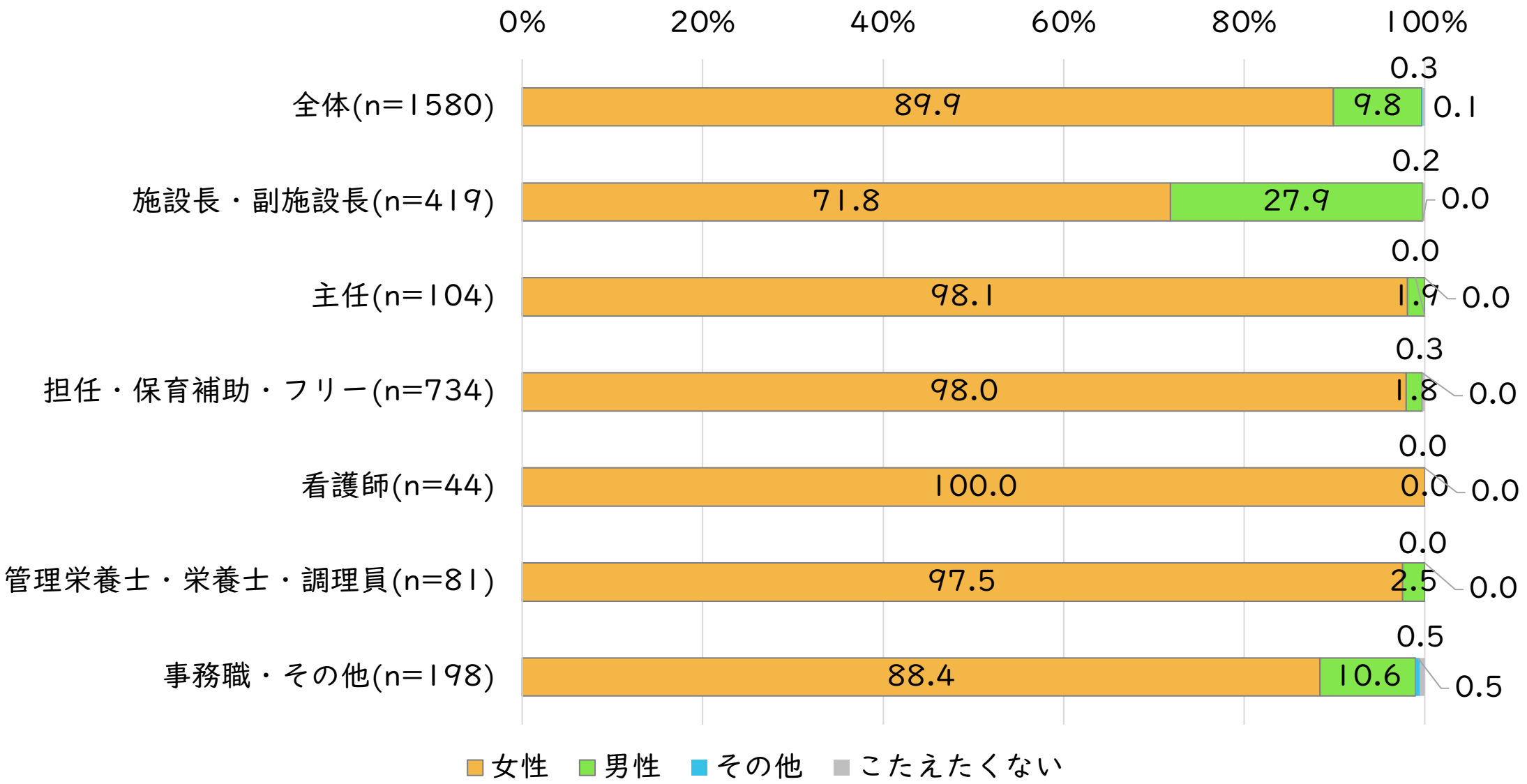
回答者属性

保育者調査　回答者属性

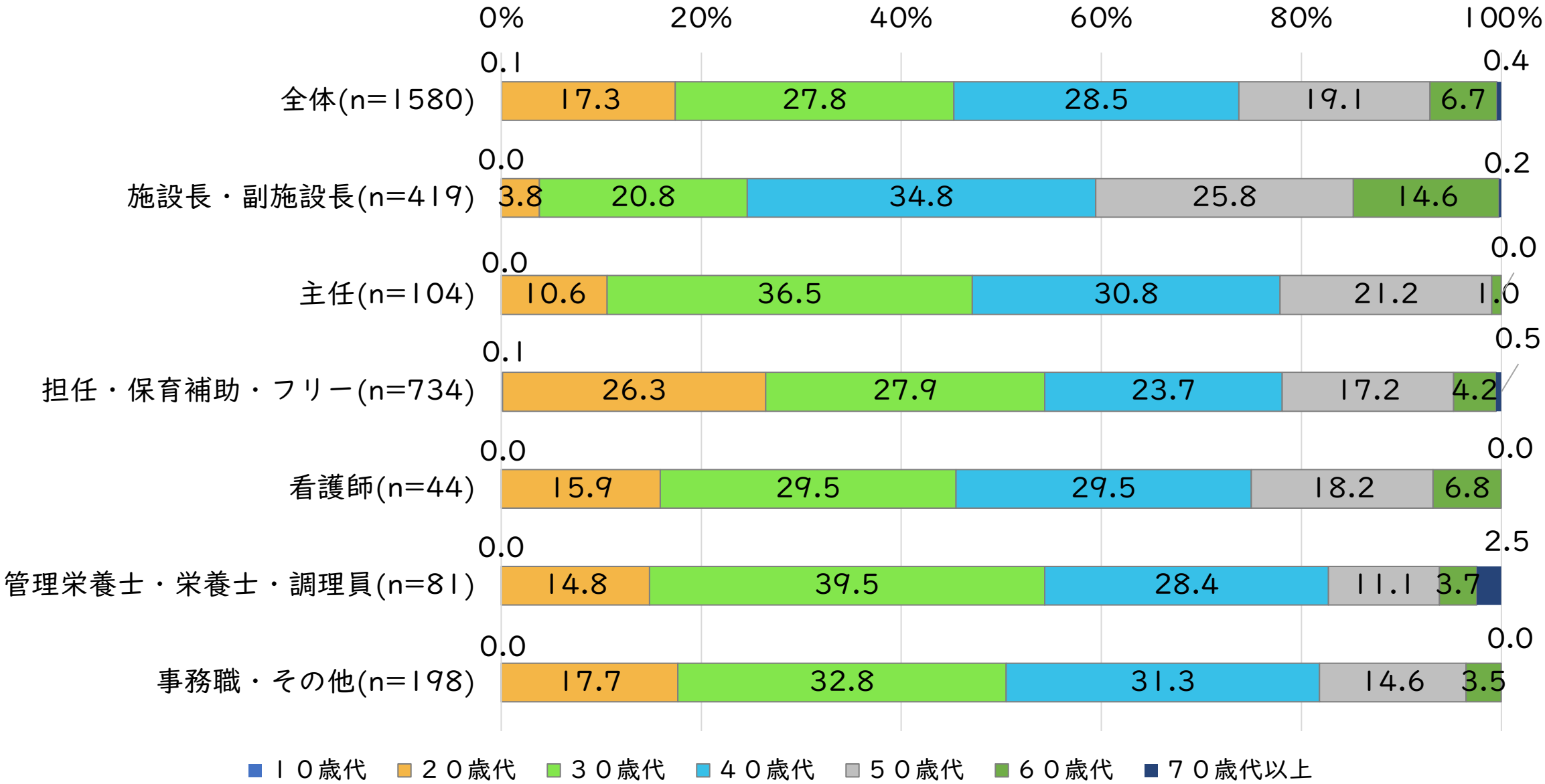


	回答者数	割合(%)
施設長	386	24.4
副施設長	33	2.1
主任	104	6.6
担任	419	26.5
保育補助	228	14.4
フリー	87	5.5
看護師	44	2.8
管理栄養士・栄養士・調理員	81	5.1
事務職	148	9.4
その他	50	3.2
全体	1580	100.0

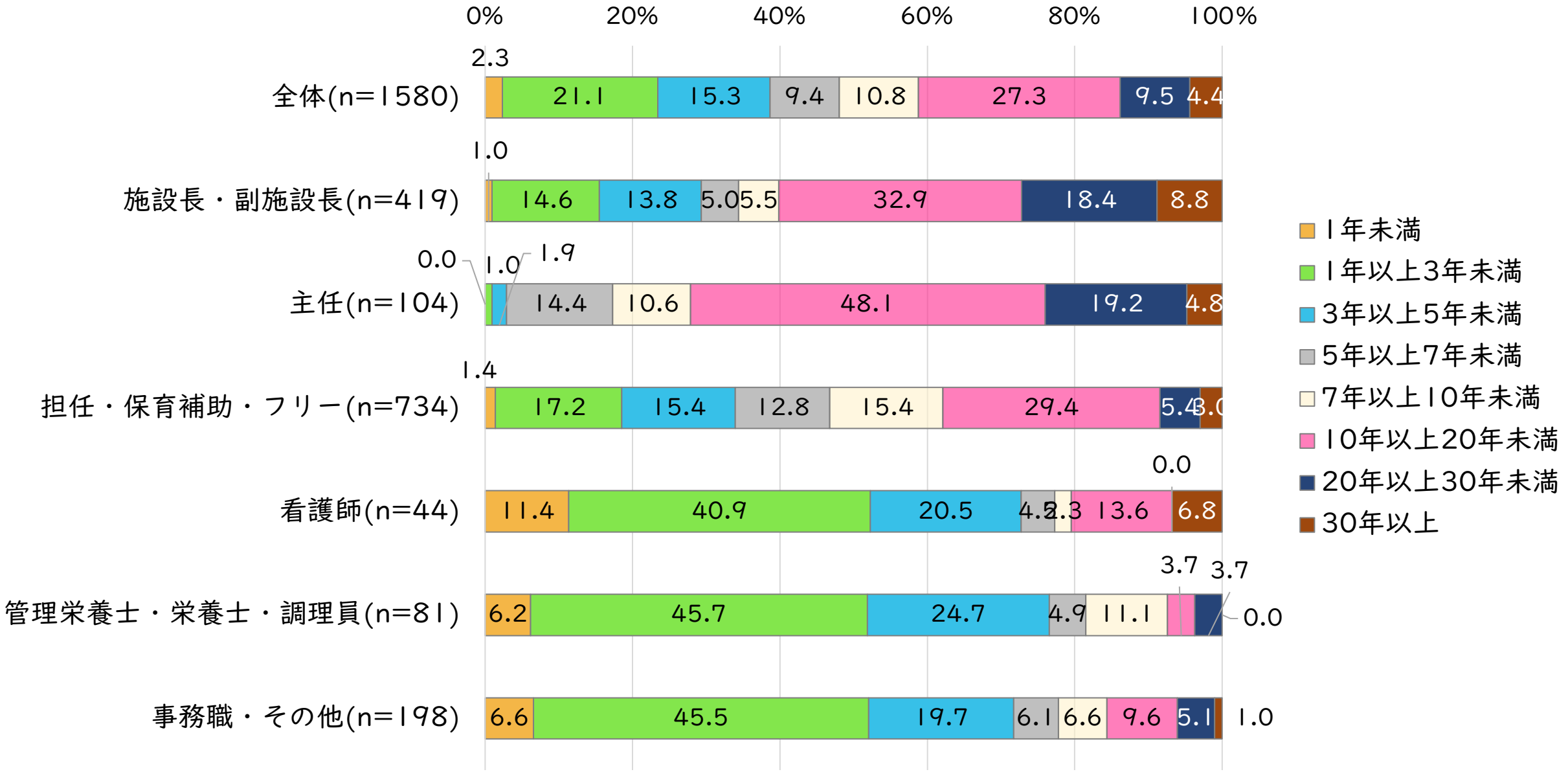
回答者の性別


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体(n=1580)
89.9
9.8
0.3
0.1
施設長・副施設長(n=419)
71.8
27.9
0.2
0.0
主任(n=104)
98.1
1.9
0.0
0.0
担任・保育補助・フリー(n=734)
98.0
1.8
0.3
0.0
看護師(n=44)
100.0
0.0
0.0
0.0
管理栄養士・栄養士・調理員(n=81)
97.5
2.5
0.0
0.0
事務職・その他(n=198)
88.4
10.6
0.5
0.5
女性
男性
その他
こたえたくない

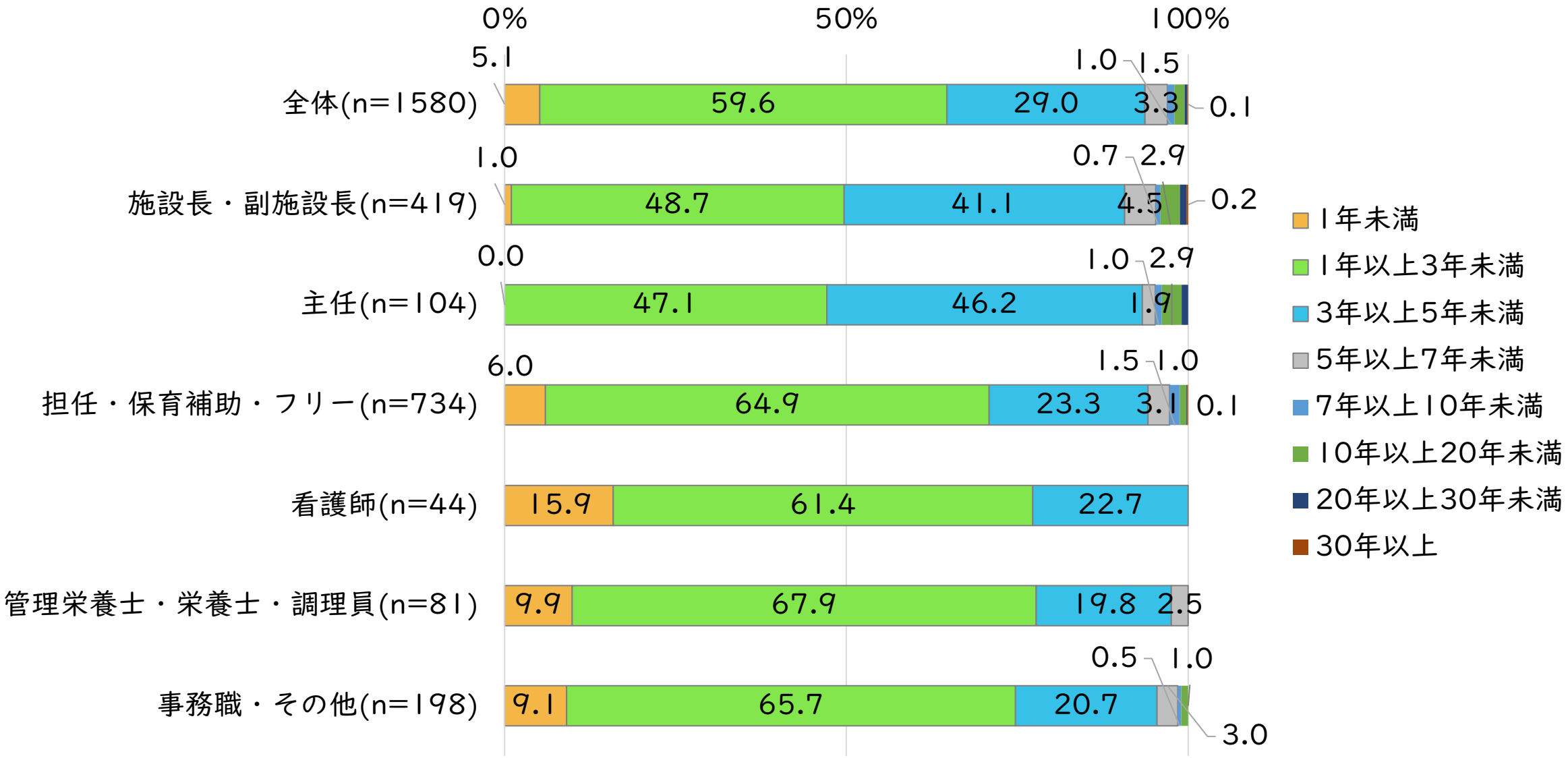
回答者の年代


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体(n=1580)
0.1
17.3
27.8
28.5
19.1
6.7
0.4
施設長・副施設長(n=419)
0.0
3.8
20.8
34.8
25.8
14.6
0.2
主任(n=104)
0.0
10.6
36.5
30.8
21.2
1.0
0.0
担任・保育補助・フリー(n=734)
0.1
26.3
27.9
23.7
17.2
4.2
0.5
看護師(n=44)
0.0
15.9
29.5
29.5
18.2
6.8
0.0
管理栄養士・栄養士・調理員(n=81)
0.0
14.8
39.5
28.4
11.1
3.7
2.5
事務職・その他(n=198)
0.0
17.7
32.8
31.3
14.6
3.5
0.0
１０歳代
２０歳代
３０歳代
４０歳代
５０歳代
６０歳代
７０歳代以上

これまでの保育・幼児教育施設での勤務年数



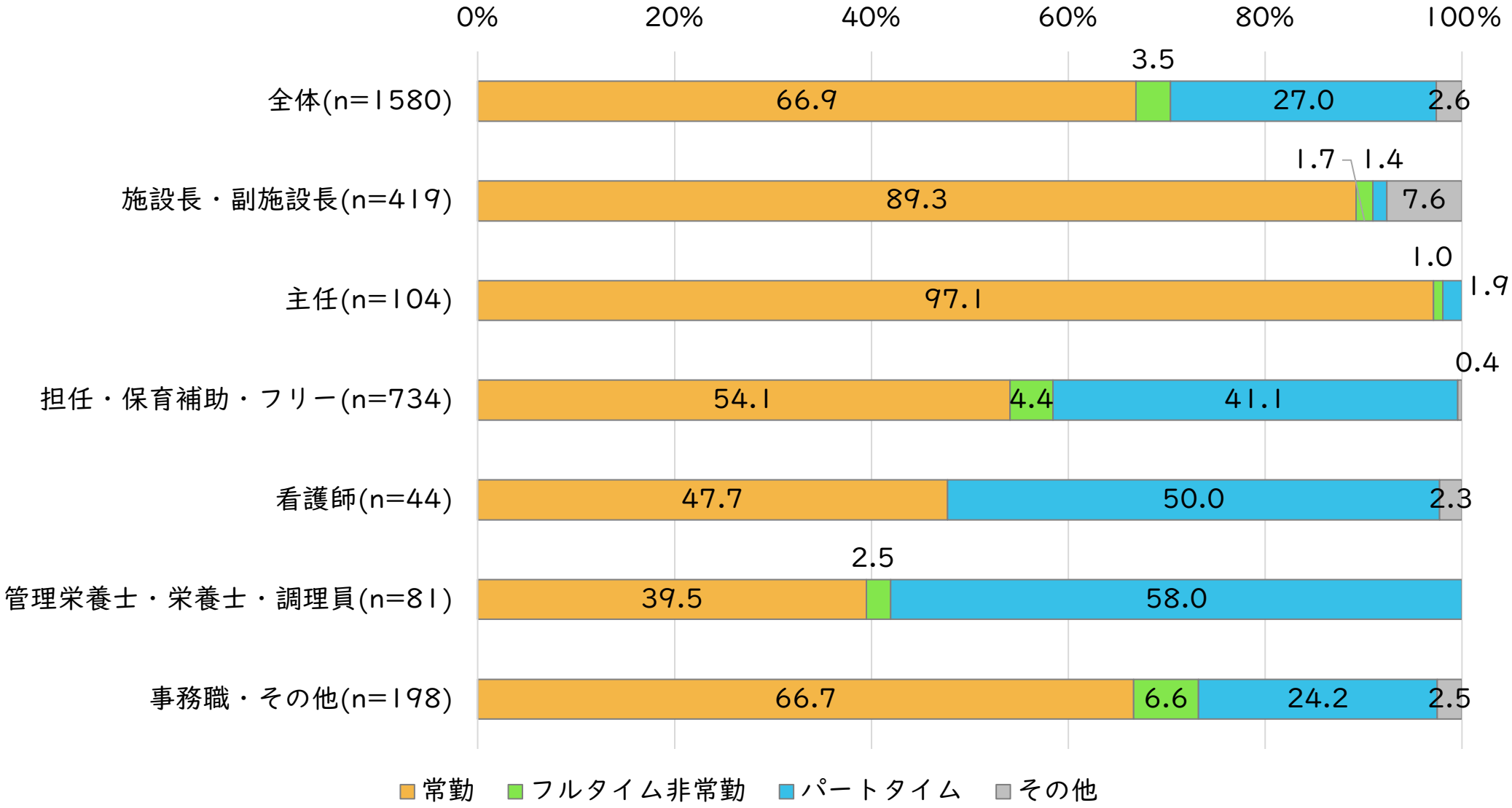
現在の勤務先での勤務年数



保有している資格免許（複数回答）

	全体 (n=1580)	施設長・副施設長 (n=419)	主任 (n=104)	担任・保育補助・フリー (n=734)	看護師 (n=44)	管理栄養士・栄養士・調理員 (n=81)	事務職・その他 (n=198)
保育士	69.1	69.7	96.2	87.1	0.0	3.7	28.8
幼稚園教諭	51.5	49.2	81.7	65.4	0.0	2.5	20.7
小学校教諭	3.7	4.1	5.8	4.4	0.0	0.0	2.0
看護師	3.8	2.6	0.0	0.1	100.0	0.0	2.0
管理栄養士・栄養士・調理師	5.8	2.4	1.0	1.5	0.0	75.3	4.0
子育て支援員	13.2	14.6	3.8	12.0	6.8	16.0	19.7
その他	9.1	12.4	5.8	8.7	9.1	2.5	7.6
該当なし	10.8	14.8	0.0	1.8	0.0	13.6	42.9

回答者の勤務形態


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体(n=1580)
66.9
3.5
27.0
2.6
施設長・副施設長(n=419)
89.3
1.7
1.4
7.6
主任(n=104)
97.1
1.0
1.9
担任・保育補助・フリー(n=734)
54.1
4.4
41.1
0.4
看護師(n=44)
47.7
50.0
2.3
管理栄養士・栄養士・調理員(n=81)
39.5
2.5
58.0
事務職・その他(n=198)
66.7
6.6
24.2
2.5
常勤
フルタイム非常勤
パートタイム
その他

現在の担当クラス

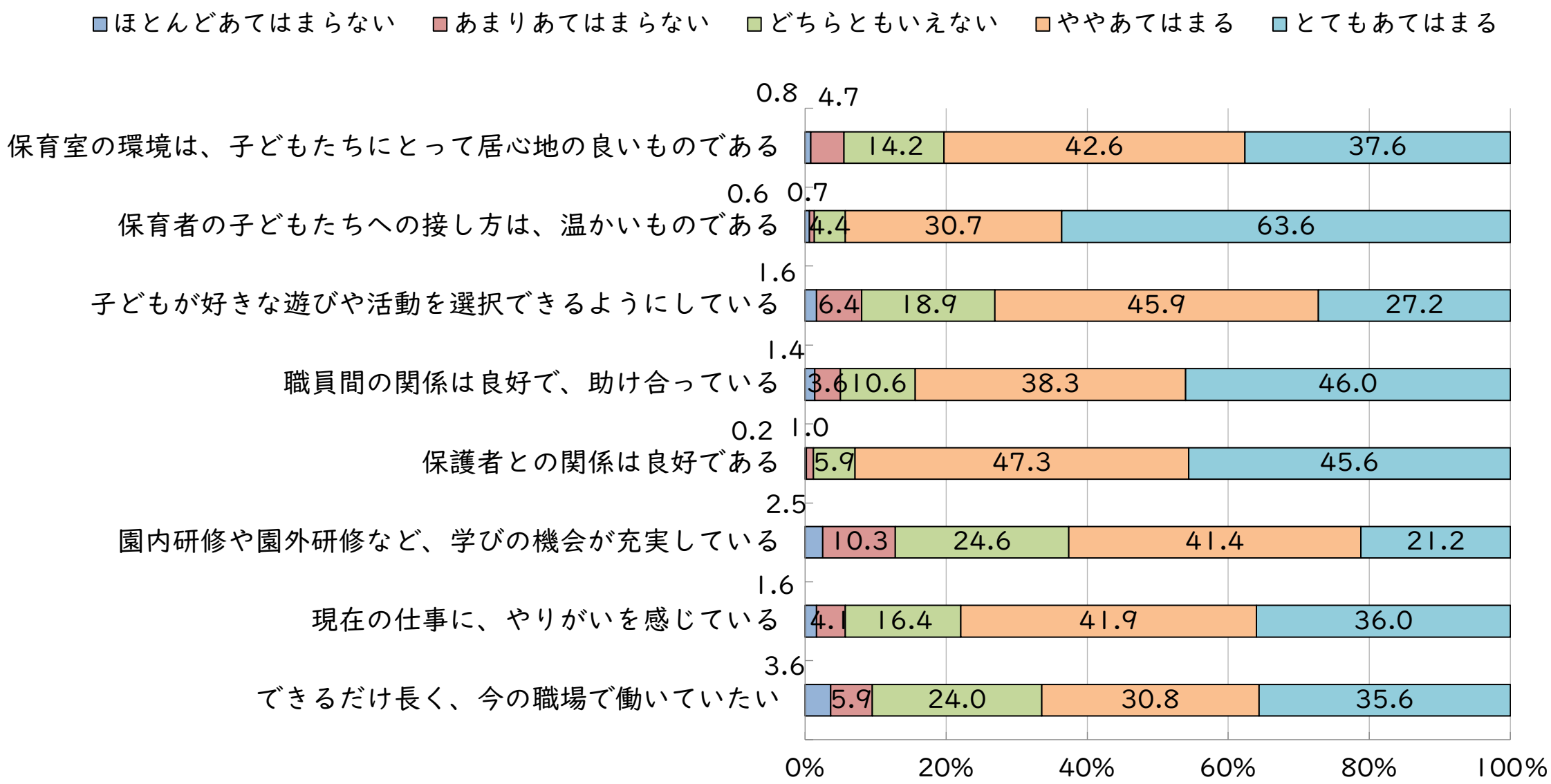
	全体 (n=1580)	施設長・副施設長 (n=419)	主任 (n=104)	担任・保育補助・フリー (n=734)	看護師 (n=44)	管理栄養士・栄養士・調理員 (n=81)	事務職・その他 (n=198)
0歳児	11.3	2.9	15.4	19.2	20.5	0.0	0.0
1歳児	8.6	1.0	7.7	16.2	4.5	0.0	1.5
2歳児	7.8	1.9	9.6	13.9	6.8	0.0	0.5
3歳児（年少）	0.9	0.5	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0
4歳児（年中）	0.2	0.0	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0
5歳児（年長）	0.4	0.2	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
0－2歳児混合	15.4	7.6	20.2	23.7	11.4	4.9	4.0
3－5歳児混合	1.4	1.4	5.8	1.2	2.3	0.0	0.0
フリー／なし	32.8	48.7	26.9	20.8	40.9	33.3	44.4
その他	21.2	35.8	13.5	2.3	13.6	61.7	49.5

担当経験のあるクラス（複数回答）

	全体 (n=1580)	施設長・副施設長 (n=419)	主任 (n=104)	担任・保育補助・フリー (n=734)	看護師 (n=44)	管理栄養士・栄養士・調理員 (n=81)	事務職・その他 (n=198)
0歳児	59.2	59.9	88.5	70.6	50.0	7.4	23.7
1歳児	62.7	62.3	88.5	77.1	40.9	7.4	23.7
2歳児	63.0	64.2	90.4	77.0	36.4	4.9	23.7
3歳児（年少）	49.7	58.5	79.8	56.7	15.9	2.5	16.7
4歳児（年中）	43.4	53.7	73.1	48.2	6.8	3.7	12.6
5歳児（年長）	39.1	52.5	68.3	40.5	6.8	2.5	12.1
いずれも担当経験なし	26.6	28.9	1.0	8.6	50.0	91.4	70.7

保育実践・運営の現状と今後の課題

2019年度 保育者調査から　勤務園の保育について



施設長・保育者 計1,820名の回答

園の運営・保育全般について満足なこと

「園の運営・保育全般について、満足していることがあれば、お書きください。」

上記設問への自由記述回答からカテゴリーを作成。
9つの上位カテゴリー，44の下位カテゴリーが作成された。

全回答者1580名のうち，記述のあった824名の自由記述を分析。

園の運営・保育全般について満足なこと（全役職）

◆記述数の多かった下位カテゴリー

下位カテゴリー	度数	割合
一人ひとりの子どもを大切にする保育	240	29.1
職員間の関係性・連携	238	28.9
少人数保育	197	23.9
職員の待遇や環境、働きやすさ	114	13.8
家庭的な保育（ゆったり・密な・手厚い・温かい等）	84	10.2
保育者が明るい・熱心・主体的	82	10.0

全回答中，記述のあった824名の記述における割合を算出。
（無回答：756名）

園の運営・保育全般について満足なこと（全役職）

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
子どもの様子	子どもたちの様子（のびのび・いきいき等）	21	2.5
保育の様子	保育観・保育理念が良い（子ども中心・子どもの最善の利益の尊重など）	24	2.9
	家庭的な保育（ゆったり・密な・手厚い・温かい等）	84	10.2
	子どもたちの主体性を尊重した保育	35	4.2
	一人ひとりの子どもを大切にする保育	240	29.1
	特別な配慮が必要な子どもへの保育	3	0.4
	少人数保育	197	23.9
	異年齢でのかかわりができる	31	3.8
遊びや活動の特徴	遊びや活動、行事の工夫	52	6.3
	自然を生かした保育	21	2.5
	具体的な方法論（モンテッソーリ、キリスト教保育、里山保育など）	7	0.8
	設定活動と自由時間のバランス	4	0.5
	外部講師による活動	30	3.6
保育の環境	設備/物品が良い・整っている	17	2.1
	環境構成・環境が良い	25	3.0
	保育士の人数が十分・多い	30	3.6
	安全・衛生管理	32	3.9

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
保育者の様子	保育者が明るい，熱心、主体的	82	10.0
	保育者が良い、経験豊富	11	1.3
	職員間の関係性・連携	238	28.9
園の取り組み	保育の質が高い、質の向上に取り組んでいる	15	1.8
	園内・園外研修の工夫・充実	13	1.6
	時間の使い方、業務分担の工夫	11	1.3
保護者や地域等との連携	保護者の負担が少ない	6	0.7
	保護者とのコミュニケーション・情報共有	29	3.5
	地域との交流	12	1.5
	自治体との関係性	2	0.2
	外部の保育関係者や他の専門機関とのネットワーク	6	0.7
園の運営	運営の理念・方針	18	2.2
	保育以外の負担の工夫	17	2.1
	助成金や運営資金	13	1.6
	職員の待遇や働きやすさ	114	13.8
	開所日が多い・開所時間が長い、保護者のニーズに合っている	19	2.3
	保育料が安い・無料	7	0.8

全回答中，記述のあった824名の記述における割合を算出。

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
園の運営（続き）	病児保育・病後児保育をしている	1	0.1
	運営母体の専門性によるメリット	10	1.2
	その他	36	4.4
本部・法人等との連携	本部が現場を尊重してくれる・自由・協力的	72	8.7
	グループ園との情報共有	61	7.4
	保育に理解がある	13	1.6
	その他	2	0.2
不明	わからない	13	1.6
なし	特にない	28	3.4

全回答中，記述のあった824名の記述における割合を算出。

園の運営・保育全般について満足なこと（自由記述例）

● 一人ひとりの子どもを大切にする保育

- 小規模保育園なので、ひとりひとりとゆっくり関わる中で子どもたちの成長を見守ることが出来る。（主任）
- 園児の家庭環境、発達状況など把握し、一人一人に合った保育を行えている。これは、少人数だからこそ出来ることだと思う。（施設長）

● 職員間の関係性・連携

- 家庭のような暖かな雰囲気で、なんでも相談しあえるチーム作りができていること。（副施設長）
- 少人数の園なのですぐに相談して色々な事をすぐに実践できる。（保育補助）
- 皆で色々話をして、良いと思える方へもっていこうとしている。（看護師）

●少人数保育

- 少人数なので、個々に合った保育が実践できている。（施設長）
- 少人数なので保育がしやすく、その日の子どもの様子で活動を決めたり一人一人の気持ちや成長をよく見て寄り添ったりすることができる。（担任）
- 少人数での保育なので、一人一人に目を配ることができる。（事務職）

●職員の待遇や働きやすさ

- 融通がきく。子育てしながらでも楽しく働ける環境である。（主任）
- 職員の休憩時間をきちんと確保できていることや、休日もしっかり取れていることも良い。（担任）
- 福利厚生がしっかりしている（担任）

● 家庭的な保育（ゆったり・密な・手厚い・温かい等）

- 少人数での保育で、より家庭的な雰囲気を持ちながらクラスの垣根を超えて園全体で子どもの育ちを見守れること。（担任）
- 保育士、保育補助 が 愛情と癒しの気持ちを持って 子どもたちと接している事が見ていてよく分かるので、いつも 素晴らしいと思っています。（管理栄養士・栄養士・調理員）

● 保育者が明るい・熱心・主体的

- 自由度が高いので色々なことにチャレンジ出来る。（主任）
- 保育士それぞれがいい持ち味をだしていて、自分のスキルも上がっていく。（担任）
- 園長や保育士の先生方がとても熱心で、子どもたちを第一に考えた保育内容になっている。（フリー）

園の運営・保育全般について改善してほしいこと

「園の運営・保育全般について、改善してほしいことがあれば、お書きください。」

上記設問への自由記述回答からカテゴリーを作成。
9つの上位カテゴリー，42の下位カテゴリーが作成された。

全回答者1580名のうち，記述のあった577名の自由記述を分析。

園の運営・保育全般について改善したいこと（全役職）

◆記述数の多かった下位カテゴリー

下位カテゴリー	度数	割合
特にない	111	19.2
保育者不足・人員配置・定着	109	18.9
職員の待遇や労働環境に関すること	96	16.6
設備・遊具の不足	65	11.3
職員間の関係性・連携	54	9.4

全回答中，記述のあった577名の記述における割合を算出。
（無回答：1003名）

園の運営・保育全般について改善してほしいこと（全役職）

全回答中，記述のあった577名の記述における割合を算出。

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
子どもの成長・発達に関する課題	運動量の不足	3	0.5
保育の特徴に関する課題	子どもの成長・発達に合った保育	9	1.6
	子どもたちの主体性を尊重する保育	5	0.9
	一人ひとりの子どもに寄り添う、丁寧な保育	4	0.7
	保育者が多く手厚くしすぎてしまう	1	9.2
	特別な配慮が必要な子どもへの保育	3	0.5
	年齢によるグループ編成がしづらい	9	1.6
遊びや活動に関する課題	活動、遊び、行事の工夫	17	2.9
	自然環境の不足・園外活動の不足	9	1.6
	具体的な方法論（モンテッソーリ等）の難しさ	2	0.3
	自由に遊ぶ時間の不足	1	0.2
	外部講師による活動が多い	1	0.2
	コロナ禍による困難	7	1.2

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
保育の環境に関する課題	設備・遊具の不足	65	11.3
	環境構成・環境の見直し	24	4.2
	保育者不足・人員配置・定着	109	18.9
	安全・衛生管理	9	1.6
保育者の様子に関する課題	保育者の意欲・主体性の発揮	6	1.0
	職員同士の保育観のずれ	18	3.1
	職員間の関係性・連携	54	9.4
	園長等のリーダー不在・リーダーシップ不足・相談ができない	25	4.3
園の取り組みに関する課題	保育者の資質・保育の質の向上	40	6.9
	保育計画や記録、評価の検討・見直し	8	1.4
	会議や園内・園外研修の充実・参加	29	5.0
	業務の分担・役割の明確化	21	3.6
保護者や地域等との連携	保護者とのコミュニケーション・情報共有	3	0.5
	自治体との関係性・連携	3	0.5
	外部の保育関係者や他の専門機関とのネットワーク	7	1.2

全回答中，記述のあった577名の記述における割合を算出。

上位カテゴリー	下位カテゴリー	度数	割合
園の運営に関する課題	園の理念・方針が不明瞭・不十分	22	3.8
	保育以外の業務の負担	31	5.4
	ICT化	4	0.7
	助成金や運営資金、経営に関すること	22	3.8
	職員の待遇や労働環境に関すること	96	16.6
	保護者のニーズ優先による子どもや保育者への負担	10	1.7
	病児保育への対応（シフト等）	2	0.3
	園児数の確保	4	0.7
	その他	35	6.1
本部・法人等との連携	本部の方針と現場の実態のずれ	19	3.3
	情報共有不足・連携が取れていない	32	5.5
	現場への無理解・ハラスメント	36	6.2
不明	わからない	11	1.9
なし	特にない	111	19.2

全回答中，記述のあった577名の記述における割合を算出。

園の運営・保育全般について改善したいこと（自由記述例）

● 特にない

- 運営責任者との連携良好。職員の充実良好。満足しています。（施設長）
- 改善する所はないです。保護者との関係、保育士同士との関係も連携がとれ、話し合いや助け合いも出来て働きやすいです。（保育補助）

●保育者不足・人員配置・定着

- 正社員を増やし、クラス運営をしてくれる人を入れたい（施設長）
- パートの職員がほとんどなので、正職員の仕事が回ってきて、パートの負担が大きくなっている。（担任）
- スタッフが長く続かず短期で辞めてしまうことに解決策を立てていないように思える。（保育補助）
- 保育士に定着してもらいたい。（事務職）
- スタッフの離職率が高すぎる。（事務職）

●職員の待遇や労働環境に関すること

〈給与〉
- 保育士の給与が低すぎる。各職種に対して補助金が出てるはずなのに、保育士の給与は高卒並み。（管理栄養士・栄養士・調理員）
- 正社員なのに賞与がないので賞与が欲しい。（主任）
- 365日のため、職員に見合った待遇にしてほしい。（施設長）
  365日開園はやめてほしい。（保育補助）

〈休暇・福利厚生〉
- 有給が取れない（拒否される）。（担任）
- 家賃補助や誕生日休暇などの福利厚生を見直してほしい。（主任）

〈ハラスメント〉
- 園長のパワハラやモラハラが絶えない。施設運営者から注意をうけたようだが、しばらくすると以前の状態に戻った。体調をくずしたり、退職する職員が絶えない。（管理栄養士・栄養士・調理員）

●設備・遊具の不足

- 園庭がないので、近くの公園まで行かないと園外遊びができない。（主任）
  植物を植えたり、成長過程を見たりすることができないので、少しでもどこかスペースほしい。（施設長）
- 保育に関する物品等が揃っていないので、ほとんど手作りである。保育に必要な物品がほしい。（施設長）
- 保育に必要な備品、教材を全く購入してもらえない。感染対策備品も購入してくれない。（事務職）

● 職員間の関係性・連携

- 全職員が意見を言えやすい環境づくりが大切だと思う。（担任）
- 新任保育者に対する説明が不足している。（担任）
- 保育士によって対応がバラバラなので「この子の対応についてはこうしていこう」など決め、実践し改善していけるようにしてほしい。（保育補助）
- 午後からの出勤なので、どのように保育実践して行ったら良いのかわからないので、もっと情報共有をしてほしい。（フリー）

勤務先の保育についての調査結果まとめ

- 園の運営や保育全般について満足していることとして，小規模のため一人ひとりの子どもを大切にする，丁寧な保育ができていることや，あたたかな雰囲気でなんでも話し合える職員間の関係性，職員が持ち味を生かして熱心に保育できていること，休憩や休暇が取れて福利厚生がしっかりしていることなどが挙げられた。

- 園の運営や保育全般について改善したいことが「特にない」と回答した人が2割程度いた。また，改善したいことがある人は，保育者不足や正規職員の不足によるパートの負担が大きさ，離職率の高さ，給与の低さ，年中無休の負担，ハラスメント，園庭等の設備や遊具の不足，職員間の雰囲気や情報共有，連携の不足が挙げられた。

これらの課題を抱える園で，どのように改善を図っていけるかが問われる。

なお，「満足していること」と「改善してほしいこと」に同じ観点が含まれていることから，よく取り組んでいる園とそうでない園があることがわかる。自由記述から，園の質が二極化していることが推察される。

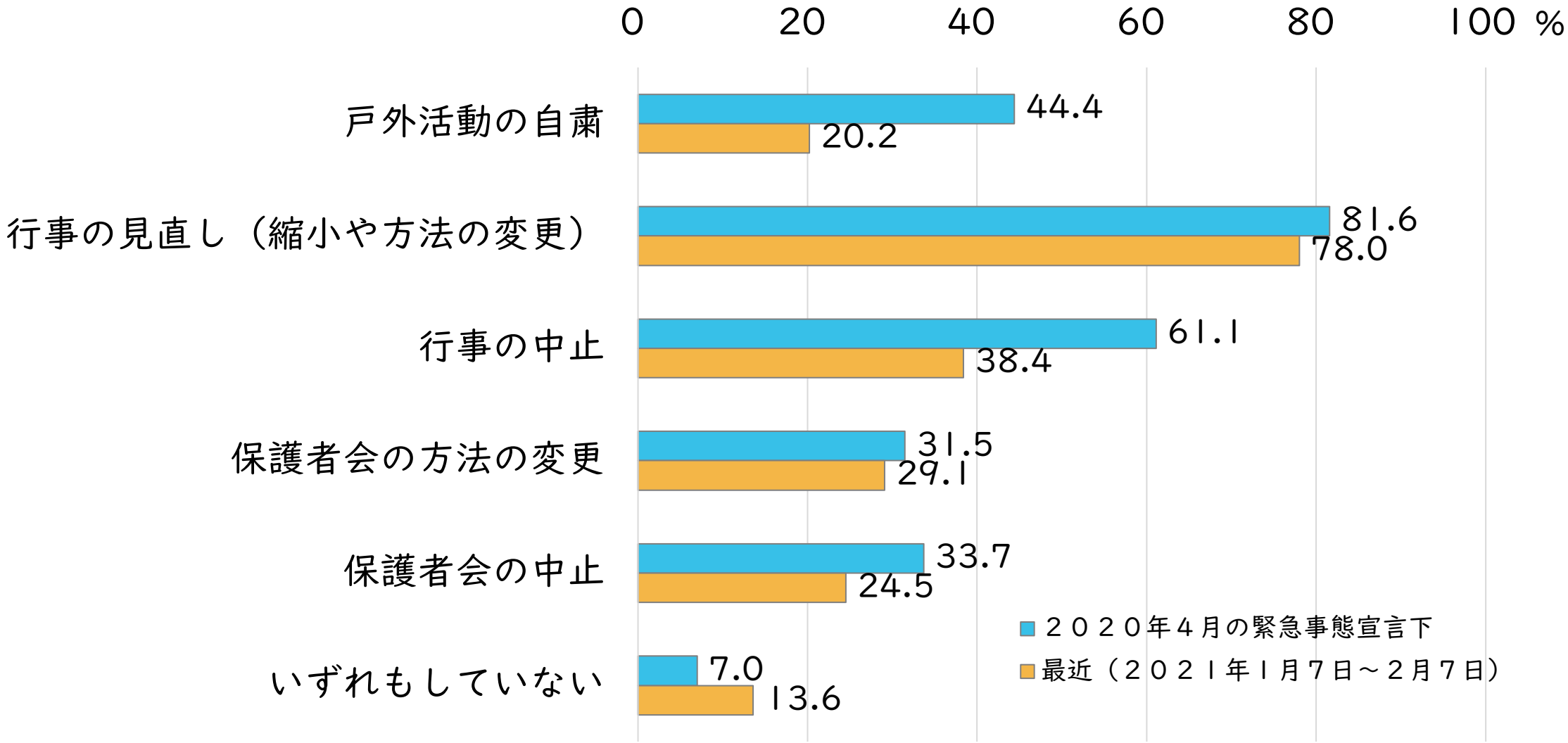
The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research

Ⅱ企業主導型保育所における コロナ禍の保育 保育者調査から

発達保育実践政策学センター
淀川裕美

対策

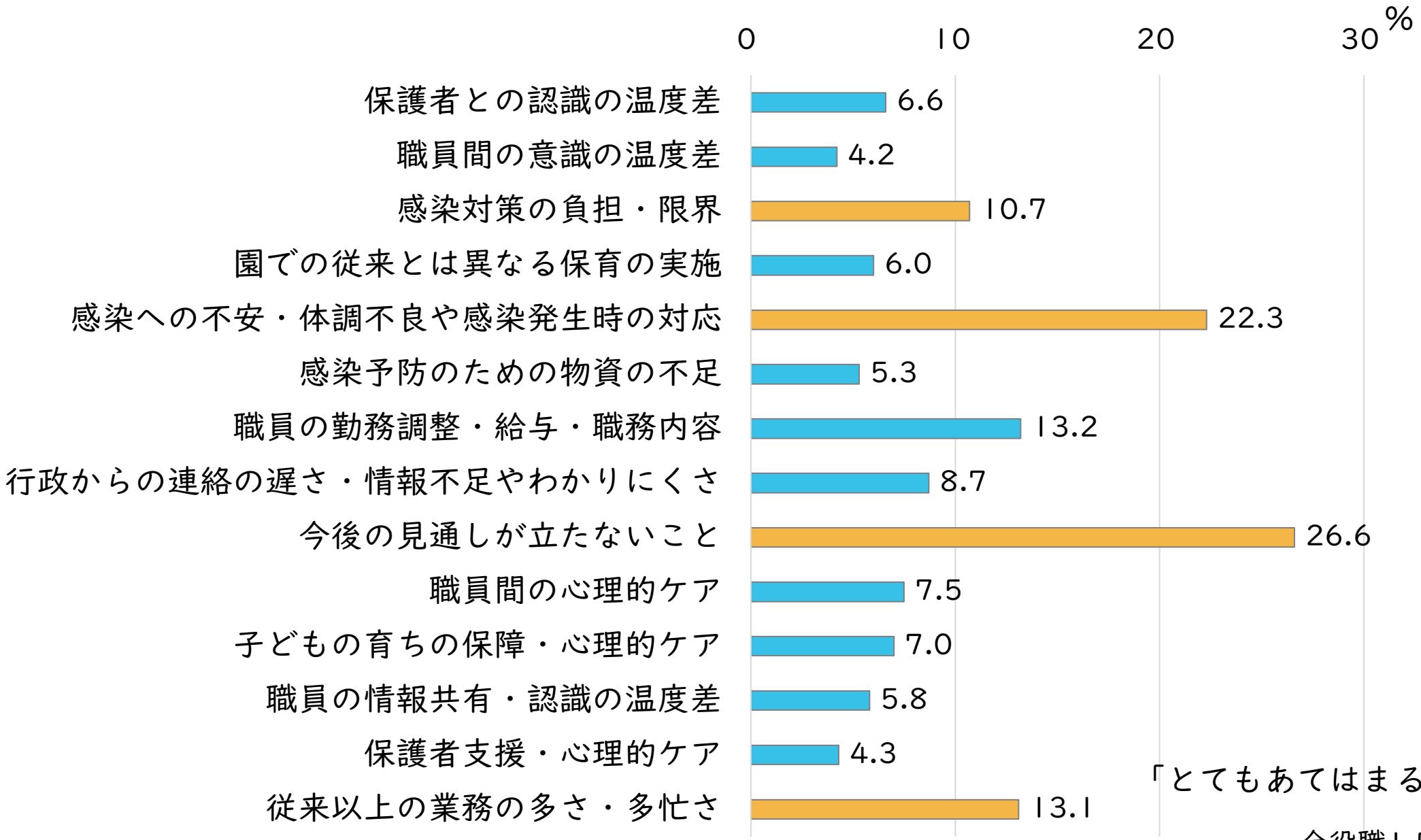
新型コロナウイルス感染症の対策として実施している／していたこと（複数回答）



全役職1,580名の回答

負担感

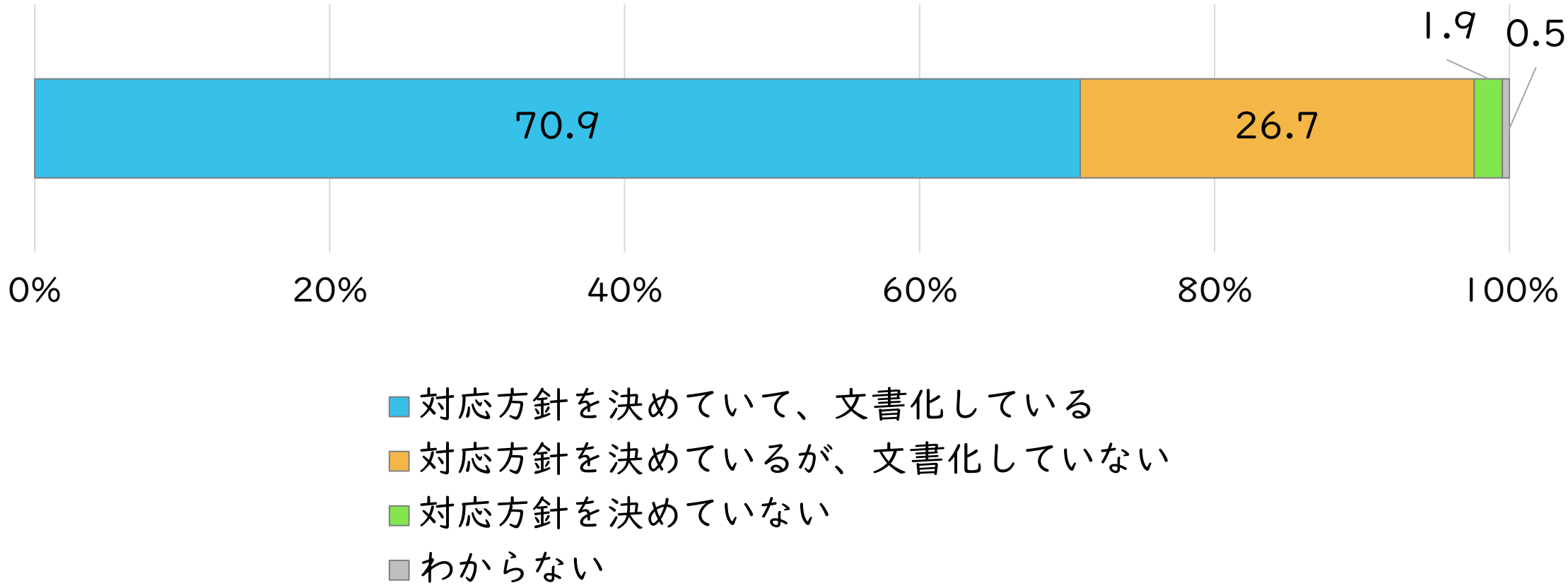
新型コロナウイルス感染症の対応での負担感



「とてもあてはまる」の割合

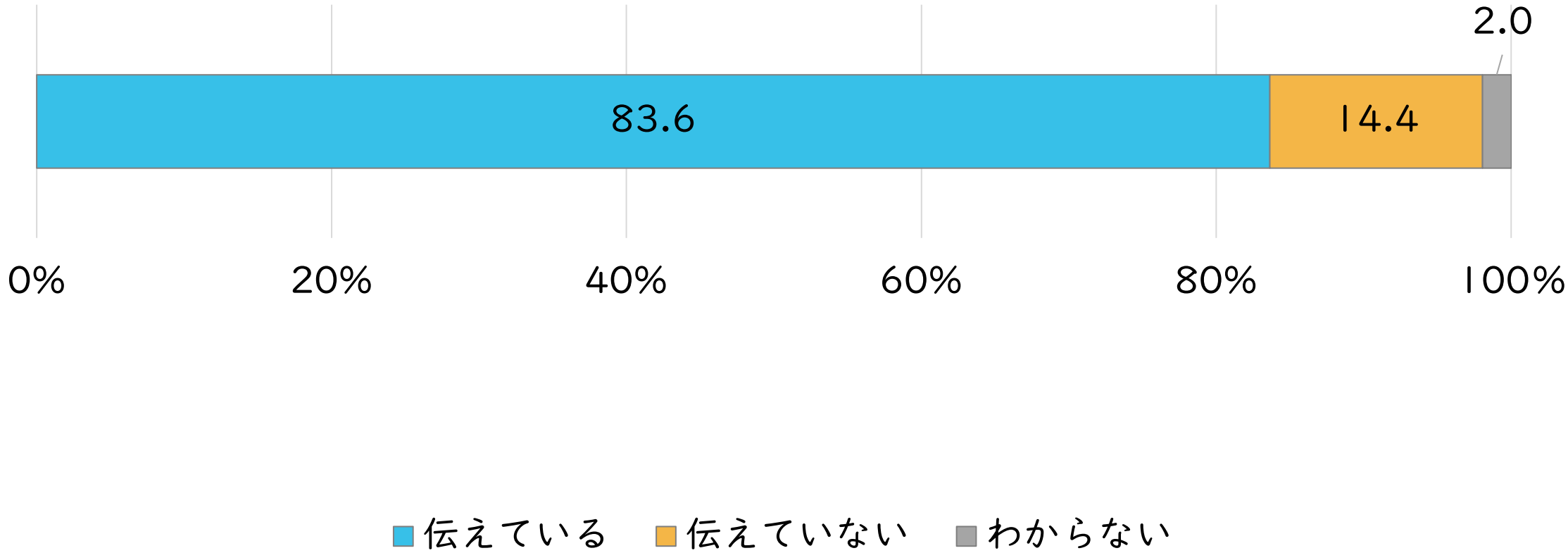
全役職1,580名の回答

新型コロナウイルス感染症にかかわる園の対応方針を決めて，文書化しているか



施設長・副施設長419名の回答。

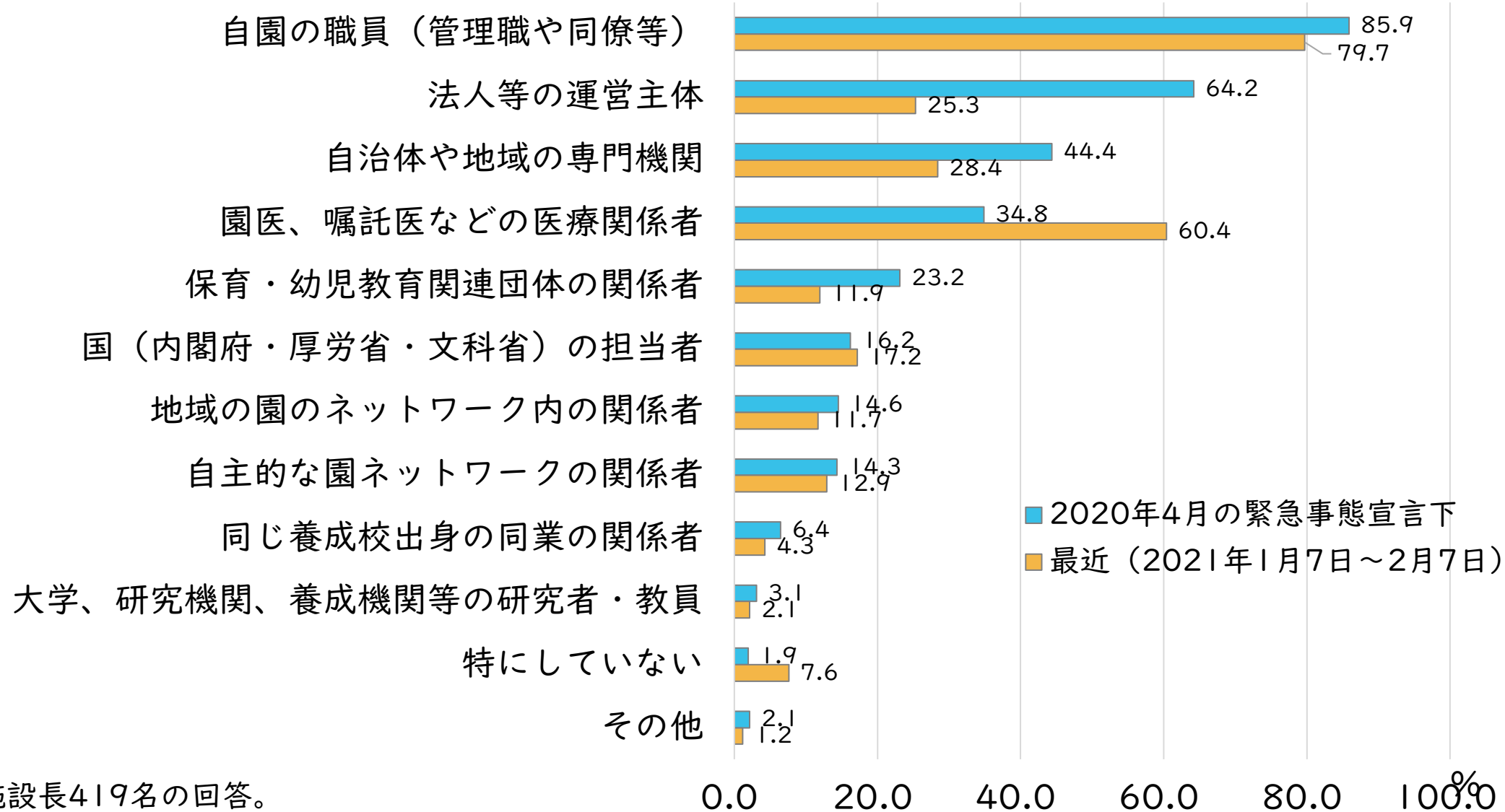
「対応を決めている」の場合、対応方針の内容について保護者にも伝えているか



施設長・副施設長419名の回答。

相談・連携

新型コロナウイルス感染症の対応に関して、施設長・副施設長が相談・情報交換・連携をした人

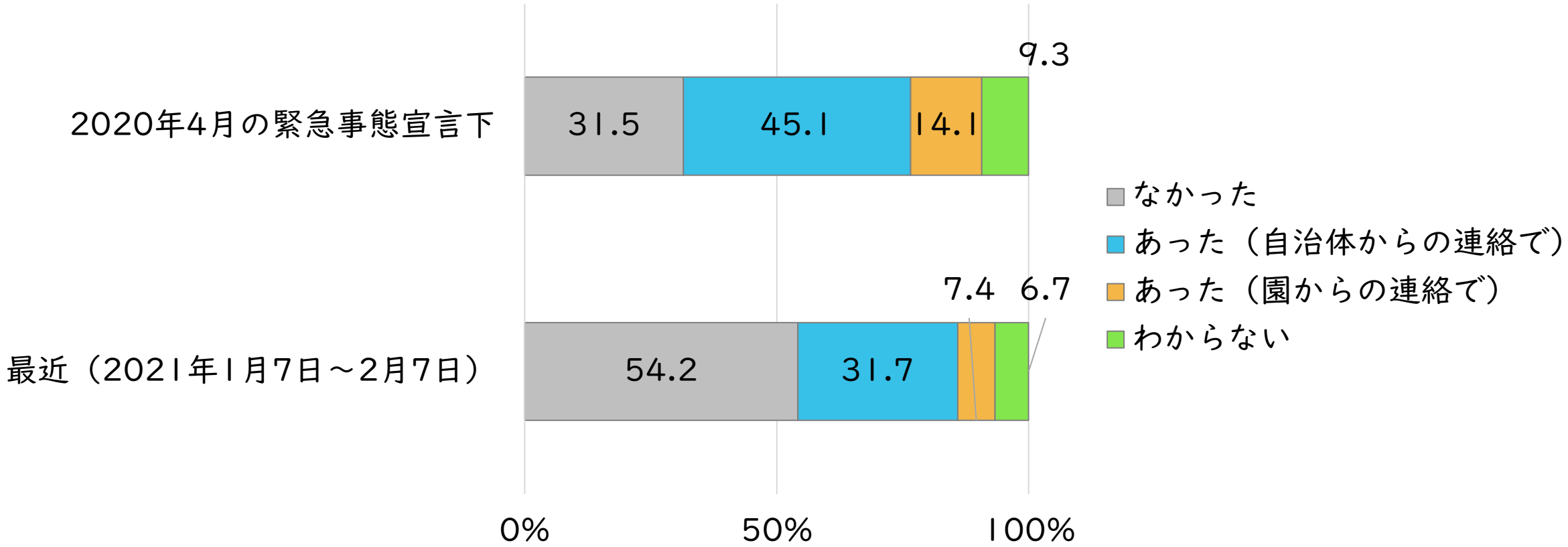


施設長・副施設長419名の回答。

自治体

新型コロナウイルス感染症についての自治体からの事務連絡等

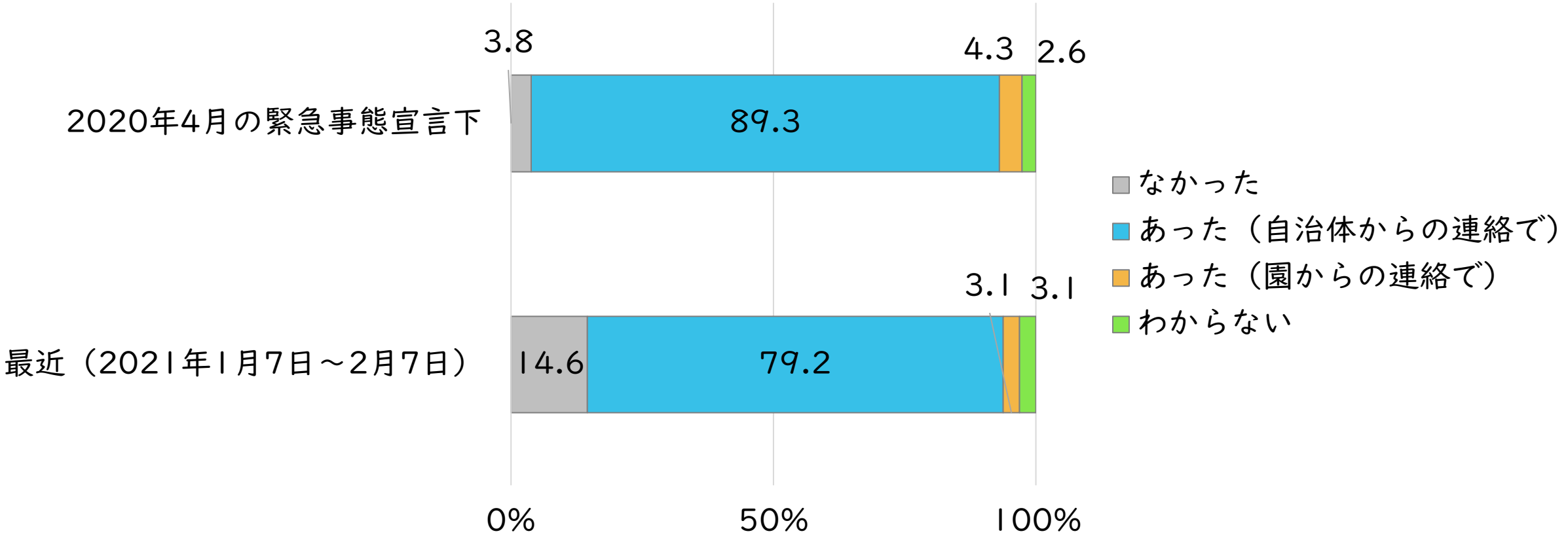
①園の状況確認や相談



施設長・副施設長419名の回答。

自治体

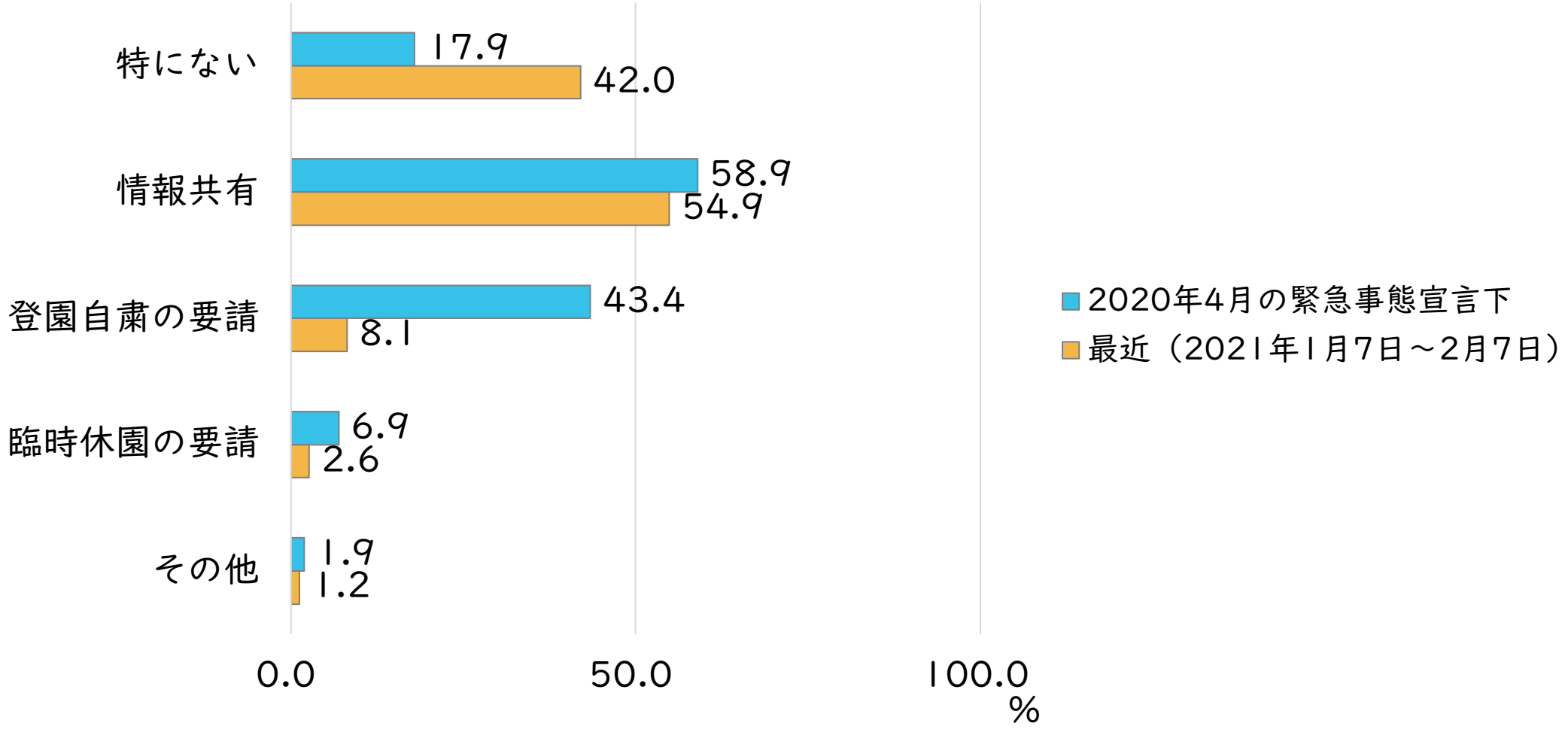
②感染対策に関する通達



施設長・副施設長419名の回答。

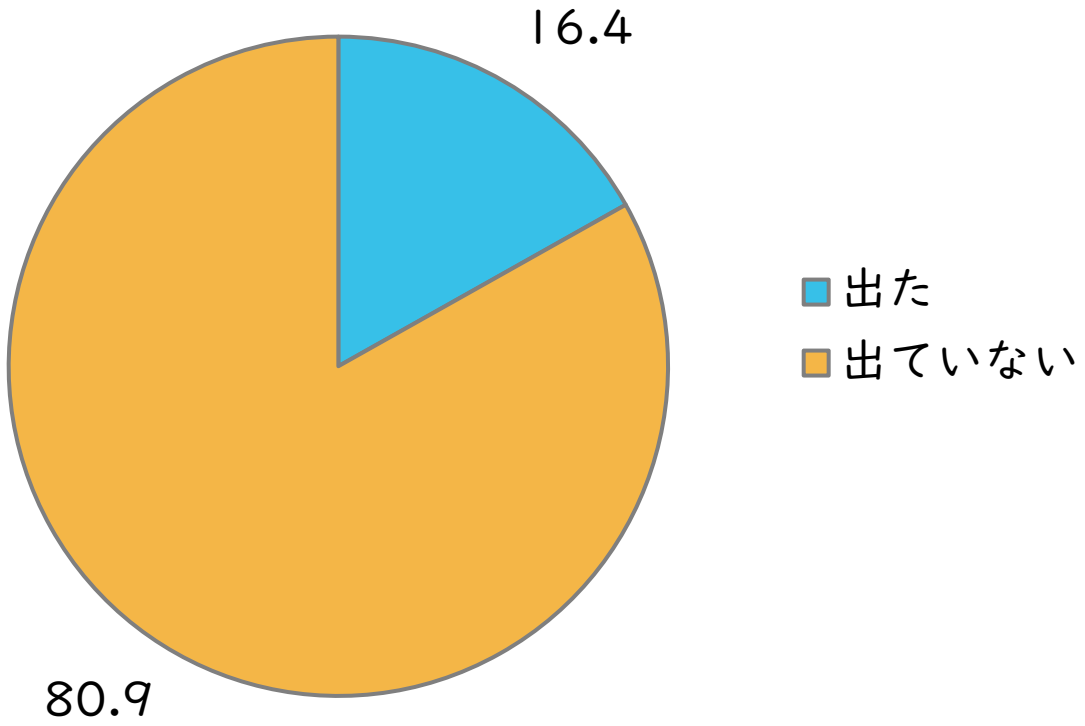
自治体

③登園自粛や臨時休園に関する自治体からの 連絡



施設長・副施設長419名の回答。

勤務園で，実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出たか



実際に感染者・濃厚接触者が「出た」と回答した259名に，

・困ったこと
・工夫したこと

を尋ねた（FA）。

実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，困ったこと

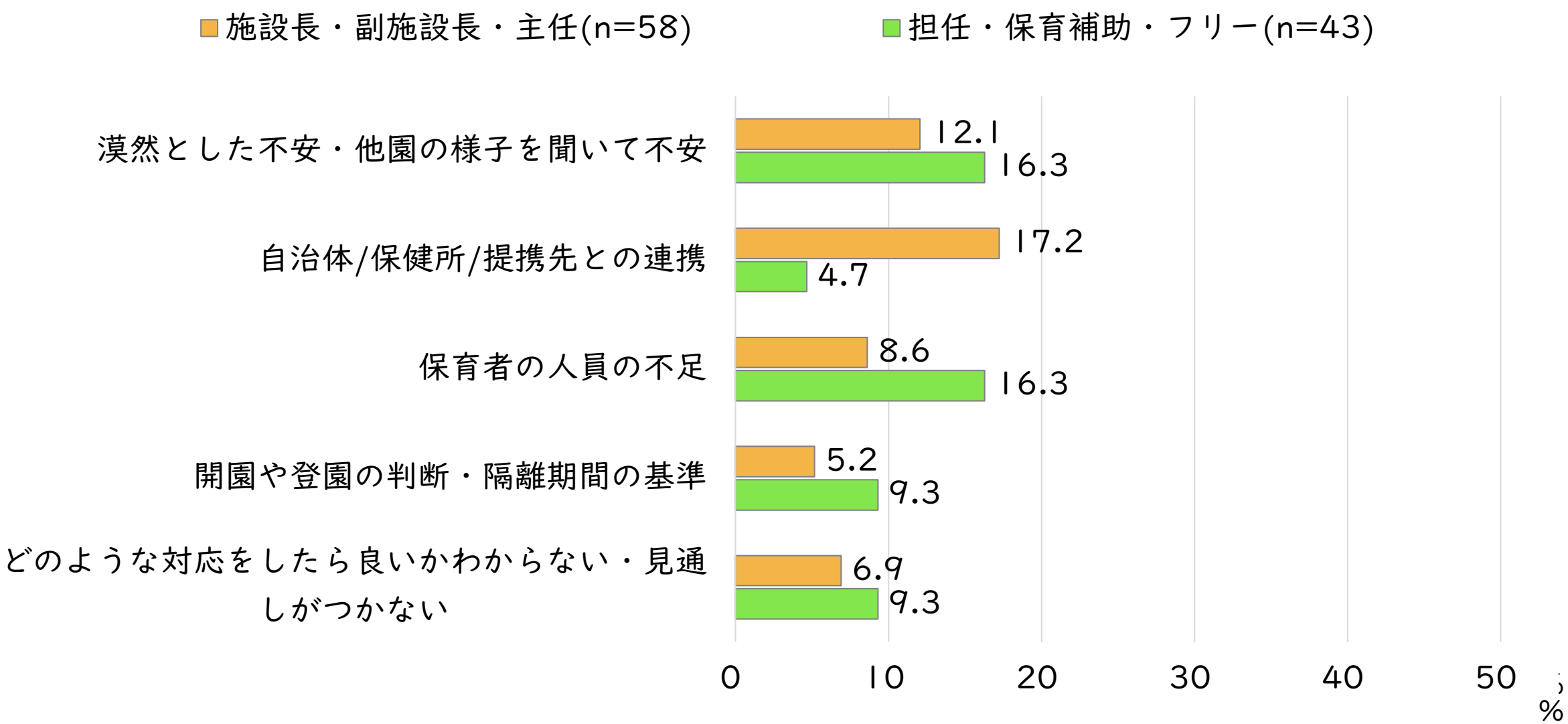
「 実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出て、困ったことがあれば、教えてください。 」

上記設問への自由記述回答からカテゴリーを作成。
20のカテゴリーが作成された。

「実際に感染者・濃厚接触者が出た」と回答した259名のうち，
記述のあった120名の自由記述を分析。

実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，困ったこと（上位5つ）

nは記入者数。



実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，困ったこと（自由記述例）

● 漠然とした不安・他園の様子を聞いて不安

- コロナが流行して最初の頃だったので情報が錯綜してどういう対応をすべきかわからなかった周りへ口外してはいけないと言われたが自分の家族への影響も考えると不安が募った。（主任）
- 園児の保護者がコロナウイルスに感染したことがわかった後、親子関係の園児のPCR検査結果が出るまで、保育園を利用している他児の保護者に感染者が出たことを伝えずに普段通りの保育を進めていた。自分も濃厚接触者になっているかもしれないのに他の園児と普段通りに関わっていいのか、他児の保護者に伝えなくていいのかすごく不安になった。（担任）
- 感染者や濃厚接触者がでれば休園ということもあり得るため、パート勤務なので、収入が減ったり無くなったりすると生活に困る。（保育補助）

●自治体/保健所/提携先との連携

- 保健所からの情報が皆無。直接保護者からの罹患情報や保健所からの指示を園が市役所に知らせないと、市からの指示、指導がない。県（保健所）と市町村の情報共有の連携がないのが原因か。小学校との連携も皆無。（施設長）
- 自治体が協力的ではなく、認可外保育園だと対応が冷たく、自治体ではなく、保健所の方が親切に対応してくれたので何とか対応できた。（施設長）
- 保健所等の対応と自治体の対応と企業主導型の対応が大まか過ぎて、内容もバラバラで対応に困った。日々対応方針が変更になり、わかりづらい。（担任）
- 保健所と電話が全く繋がらない。市役所に電話したらクラスターが発生したからそれの対応に追われてる…とのこと。どこに頼ればいいのか全くわからず困った。（施設長）
- 保健所の指示で、人によって言っていることが違い（隔離期間など）、何が正しいのか分からなかった。（事務職）

● 保育者の人員不足

- 職員が全員濃厚接触者にならない様にしないと保育士不足になる。（施設長）
- 職員が自宅待機になると現場が回らなくなる。職員数に余裕がない。（担任）
- 保育士の人数が少ないので濃厚接触者で2週間休むと負担が大きい（保育補助）

● 開園や登園の判断・隔離期間の基準

- 施設職員や他在園児童が、出勤、登園しても良いのか分かりにくい。保健所からの連絡があるまでは出勤、登園となれば、その間の感染リスクについては、国はどう考えているのか。（施設長）
- 従業員の子どもが陽性になり、その従業員が濃厚接触者になり（陰性判定だったが）、その従業員がいつから出勤して良いかがわからなかった。（施設長）
- 隔離期間の明確な日程を把握できると良い。（担任）

実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，工夫したこと

「 実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出て、工夫したことがあれば、教えてください。 」

上記設問への自由記述回答からカテゴリーを作成。

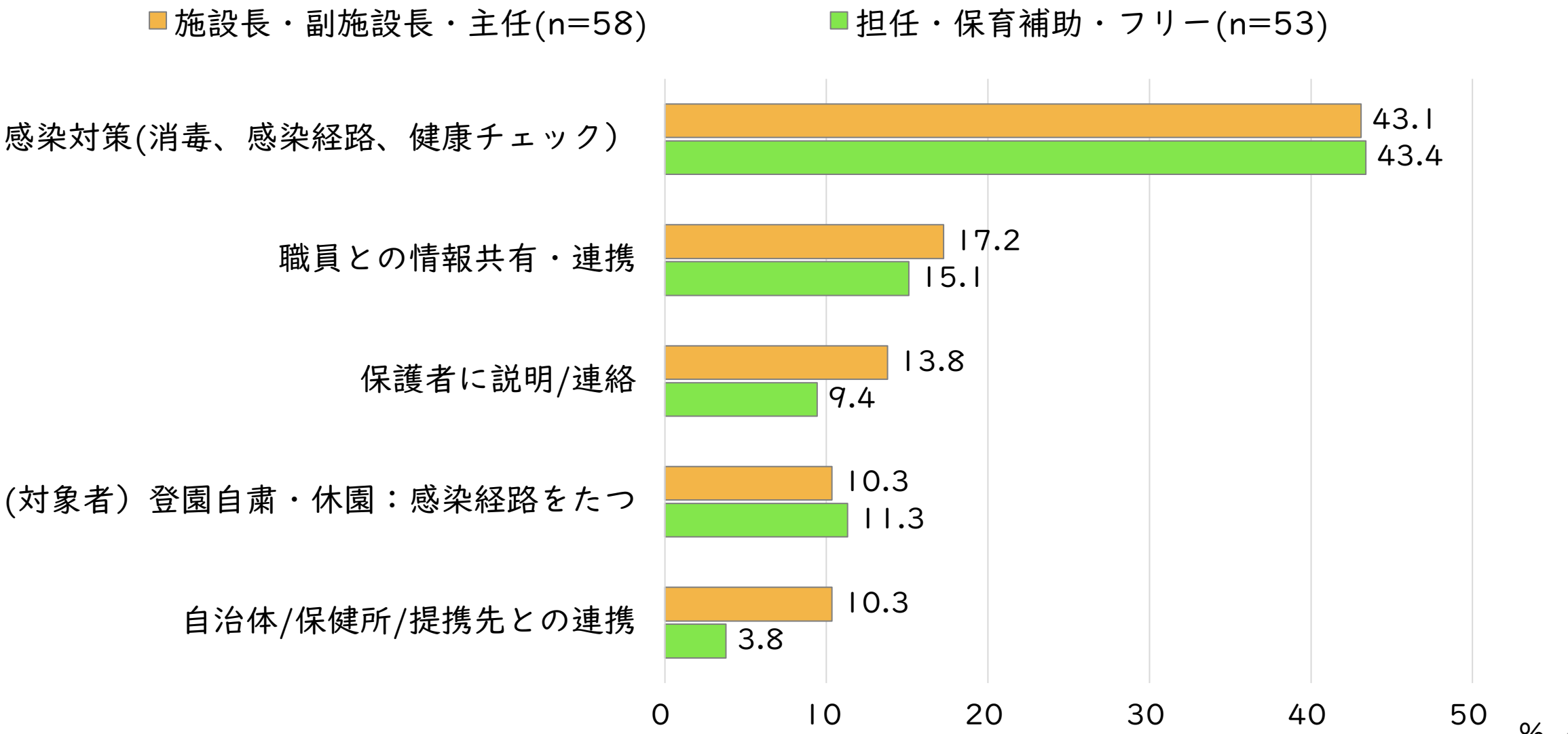
20のカテゴリーが作成された。

「実際に感染者・濃厚接触者が出た」と回答した259名のうち，

記述のあった120名の自由記述を分析。

実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，工夫したこと（上位5つ）

nは記入者数。



実際に新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者が出た時に，工夫したこと（自由記述例）

● 感染（消毒、感染経路，健康チェック）

- うがい、手洗い、消毒などの、施設で出来る限りの感染予防対策。体温が37.5℃以上ある職員、在園児の出勤、登園の自粛。（施設長）
- 室内の換気をよりこまめに行う、手洗いの徹底、職員間で再周知（施設長）
- 部屋の換気や消毒をより徹底し、子どもの健康状態を細かくみた。（事務職）
- マスクの重要性・不要不急の外出自粛（管理栄養士・栄養士・調理員）
- 保護者からの連絡を連絡アプリや電話で伝えてもらうよう知らせたり、コロナについてお知らせを発行したり、手洗いうがいを強化するなど。（担任）

●職員との情報共有・連携

- 職員が不安がらないよう、情報の共有を細部にわたり行う。同様に保護者の方々への最新の情報発信を的確に行う。最初の情報は園長より各家庭に直接電話で行った。（施設長）
- 保育士間で密に相談し、連携して保護者や地域の対応を行った。（担任）
- （保護者の勤務先でクラスターが発生し、その保護者が陽性となり、子どもが濃厚接触者となったが）事前に情報収集をしており、職員や保護者に文書配布や掲示していたので、混乱はなかったし、腹を括ってすぐに対応も出来た。（施設長）
- 個人を特定しない、口外しないことを職員間で徹底した。（事務職）
- 感染内容の詳細を確認し、デリケートな情報開示について職員間で話し合い取り扱った。（担任）

コロナ禍の保育についての調査結果まとめ

- 感染症の対応で負担を感じていることとして，「今後の見通しが立たないこと」「感染への不安・体調不良や感染発生時の対応」に「とてもあてはまる」と回答した人が2割強いた。

- 自治体との連絡では，コロナ禍下で「園の状況確認や相談」が必ずしも十分されていない実態があった。

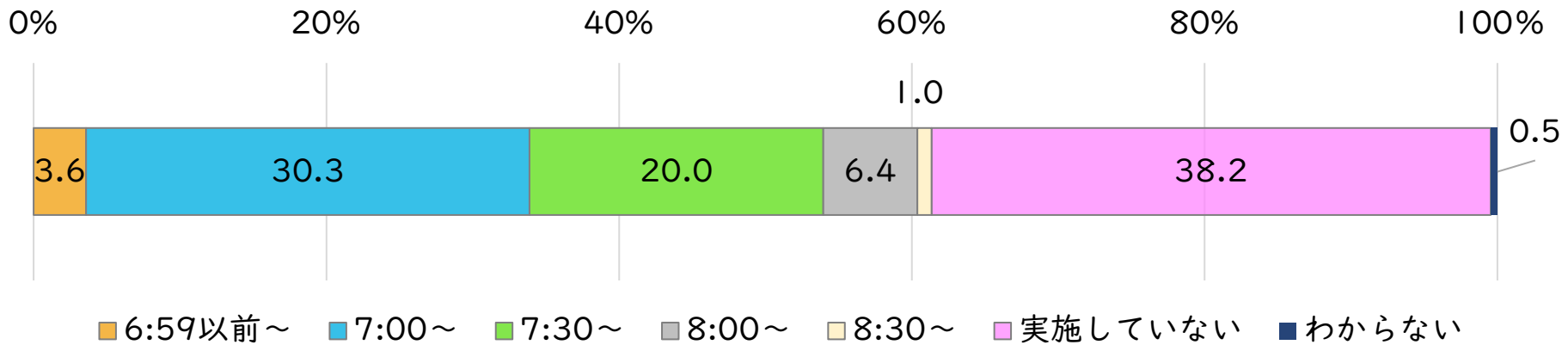
- 実際に感染者や濃厚接触者が「出た」場合に困ったこととして，漠然とした不安を挙げた人がもっとも多く，対応の仕方，情報の管理，生活への影響などが挙げられた。

- また，自治体や保健所との連携の困難，保育者不足も挙げられた。小規模で職員数が少ないために，緊急時の対応が困難になることがわかる。

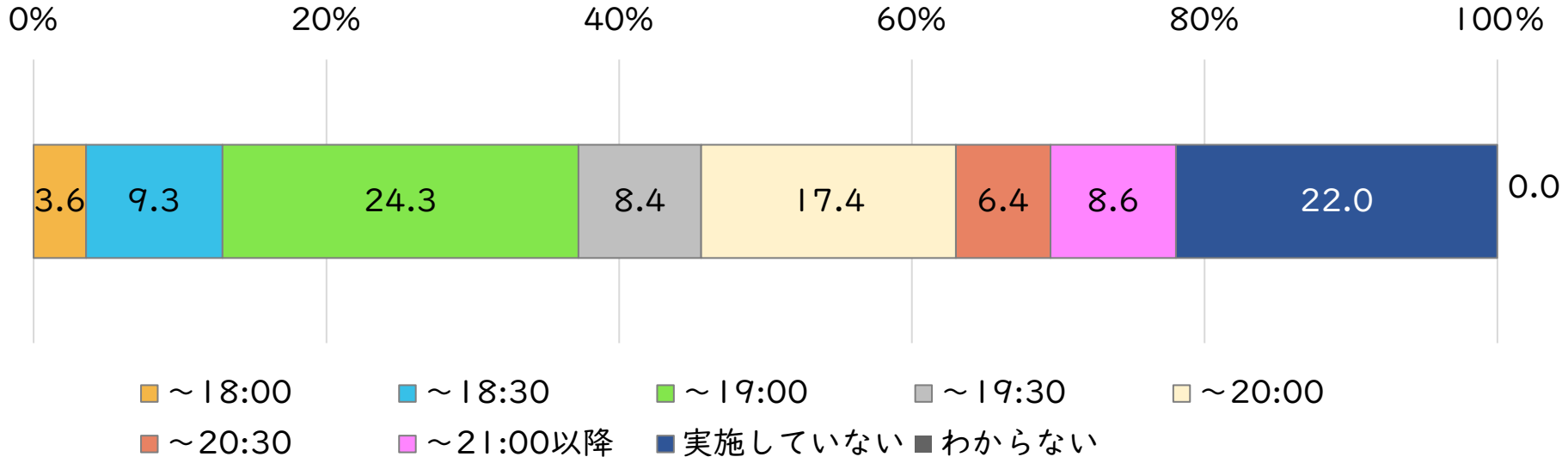
→現在，再び感染拡大している中，本調査で示唆された課題にどう取り組むか，各園の状況改善，経験や対策等の共有，本部や法人，自治体等との連携システム等について検討する必要。

その他
（配布のみ）

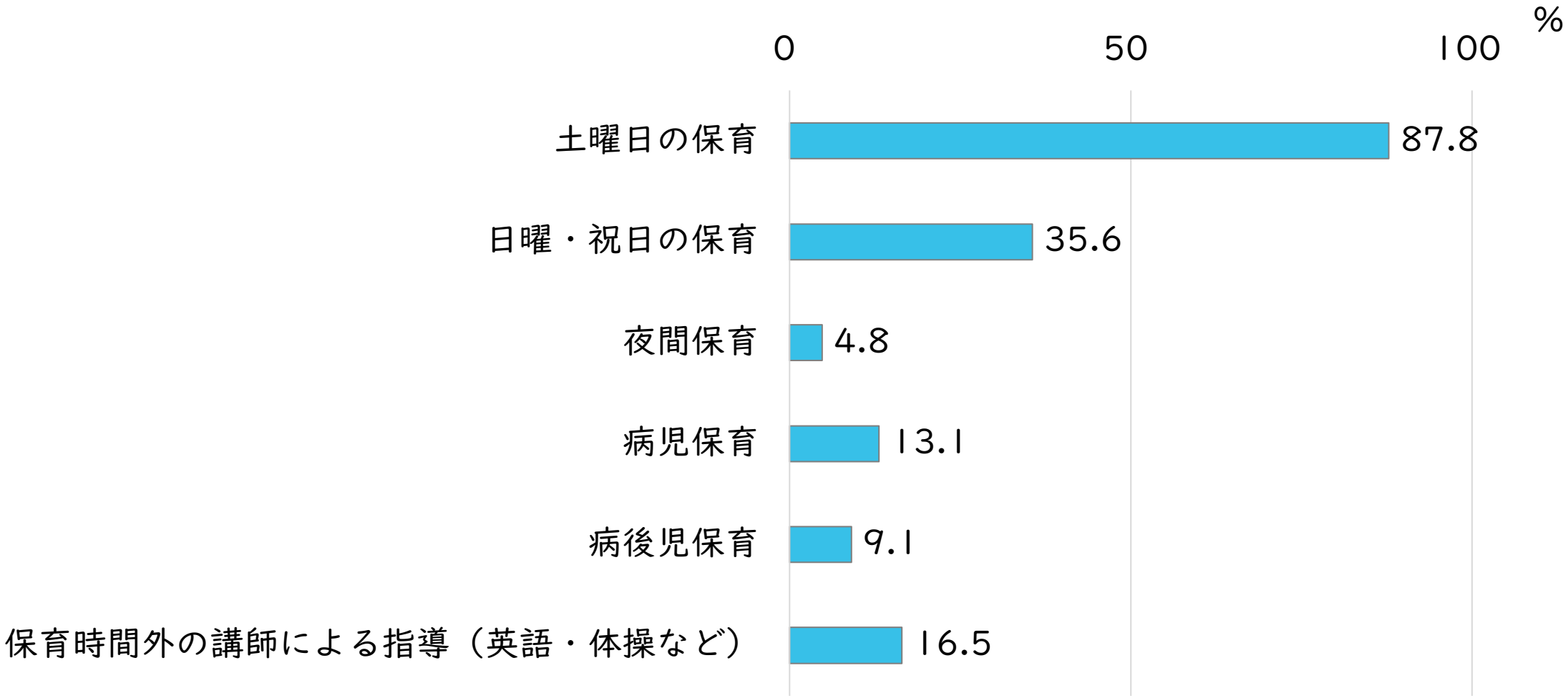
朝の延長保育



夕方の延長保育

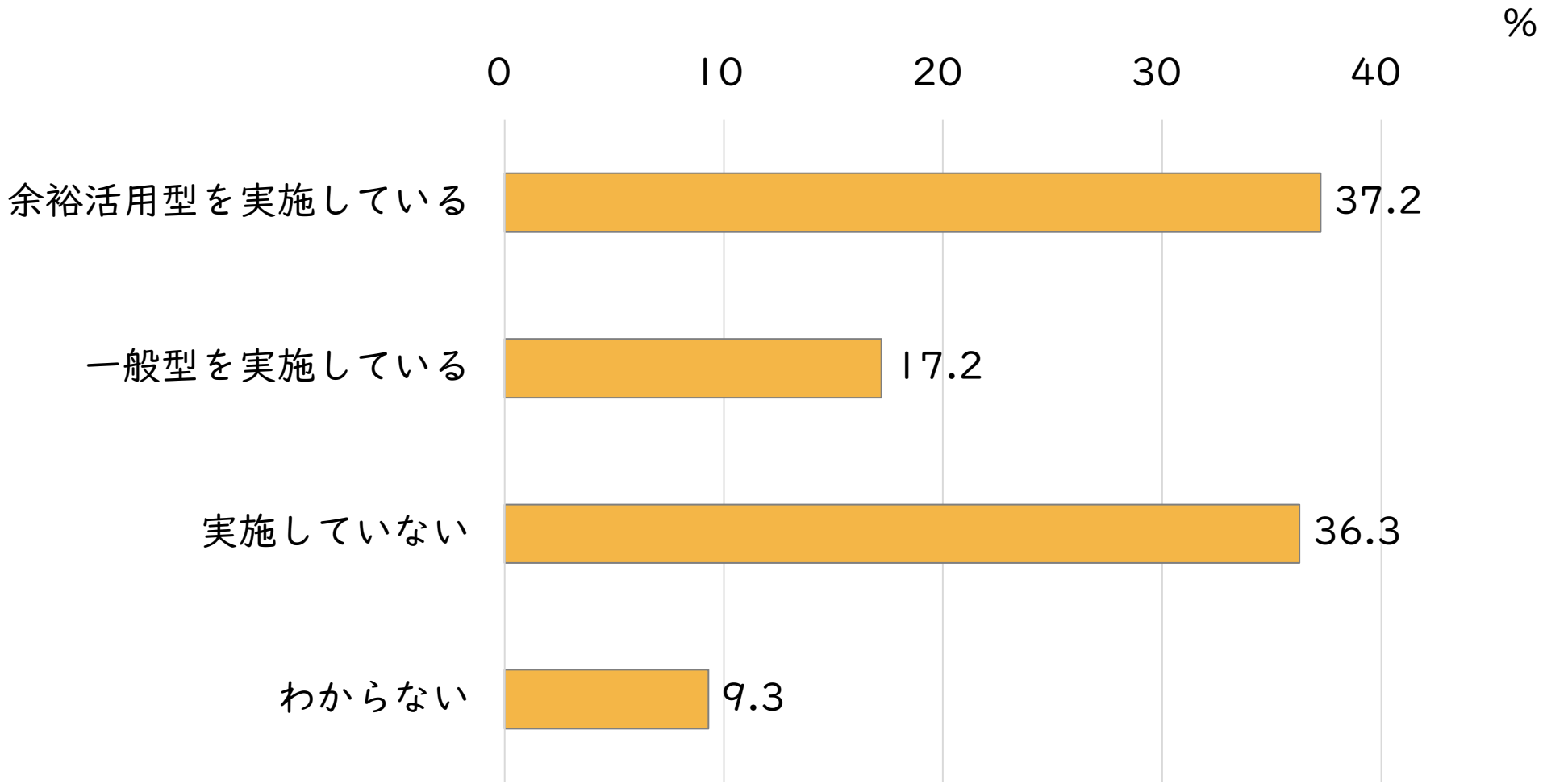


約９割の園で土曜保育を実施
約１割の園で病児保育・病後児保育を実施



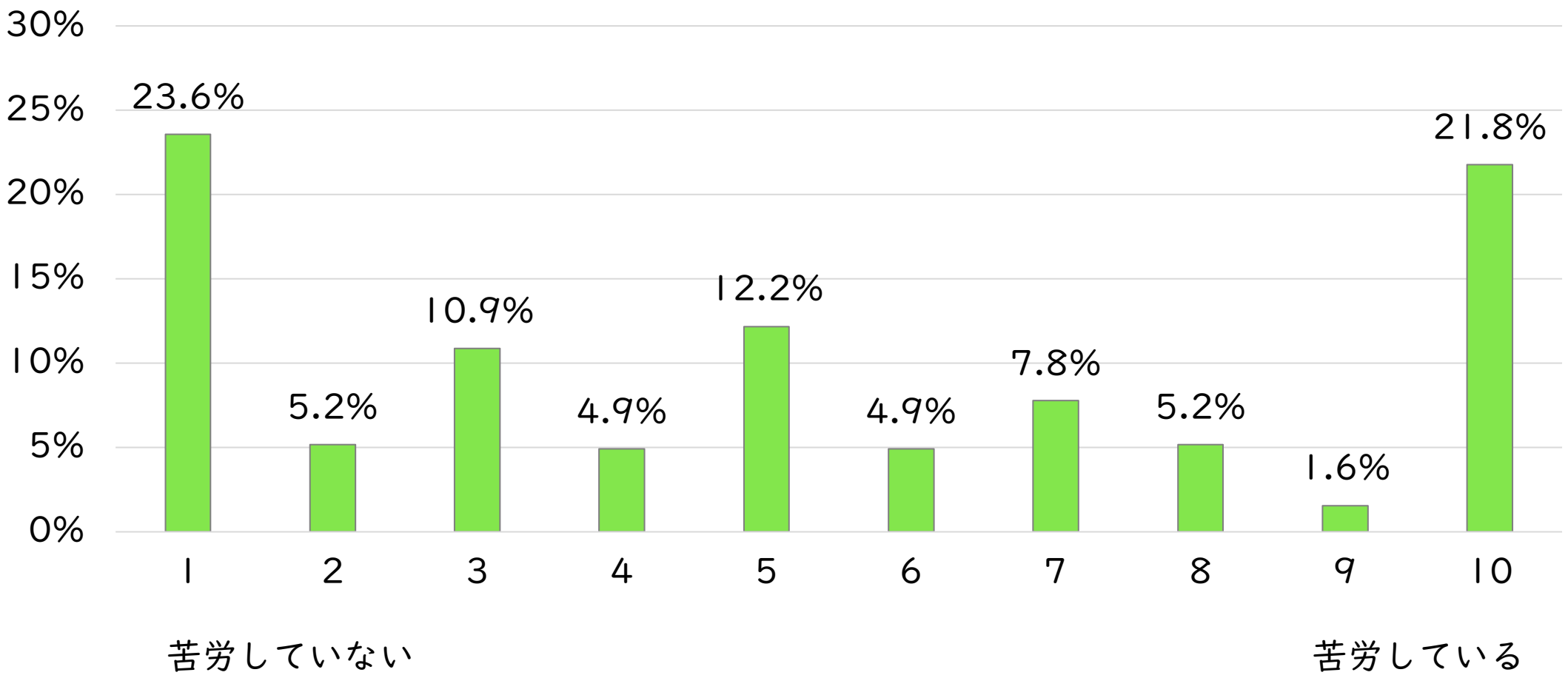
施設長・副施設長419名の回答。

4割弱の園で余裕活用型の一時保育を実施



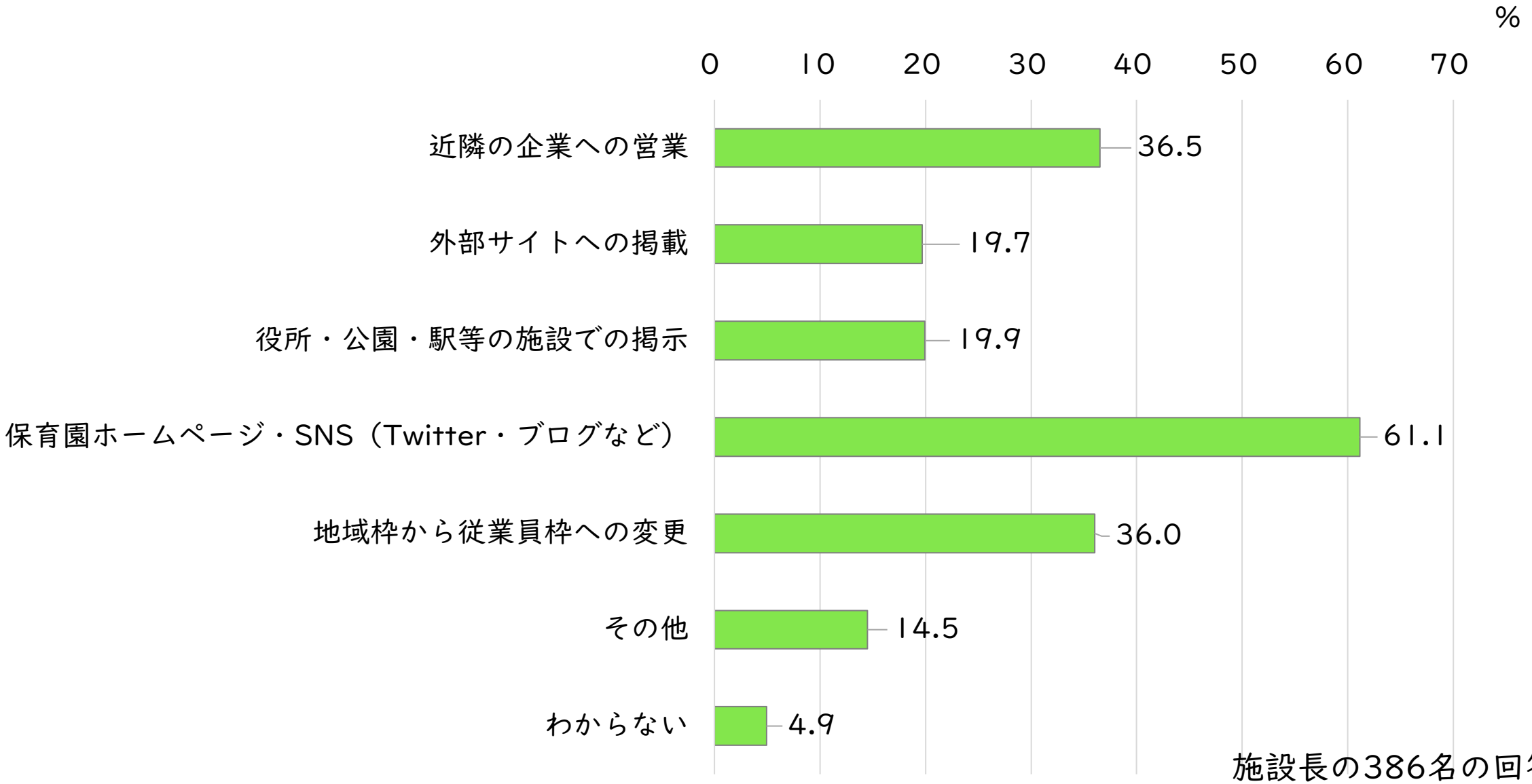
施設長・副施設長419名の回答。

従業員枠の定員を充足させることに苦労してるか



施設長の回答中，わからない8名を除いた378名の回答。

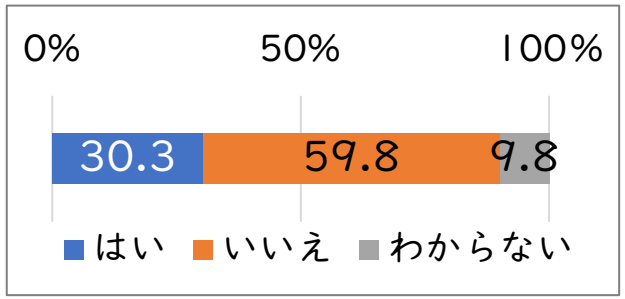
従業員枠の定員を充足させるためのプロモーションや取り組みとして、行っていること



施設長の386名の回答。

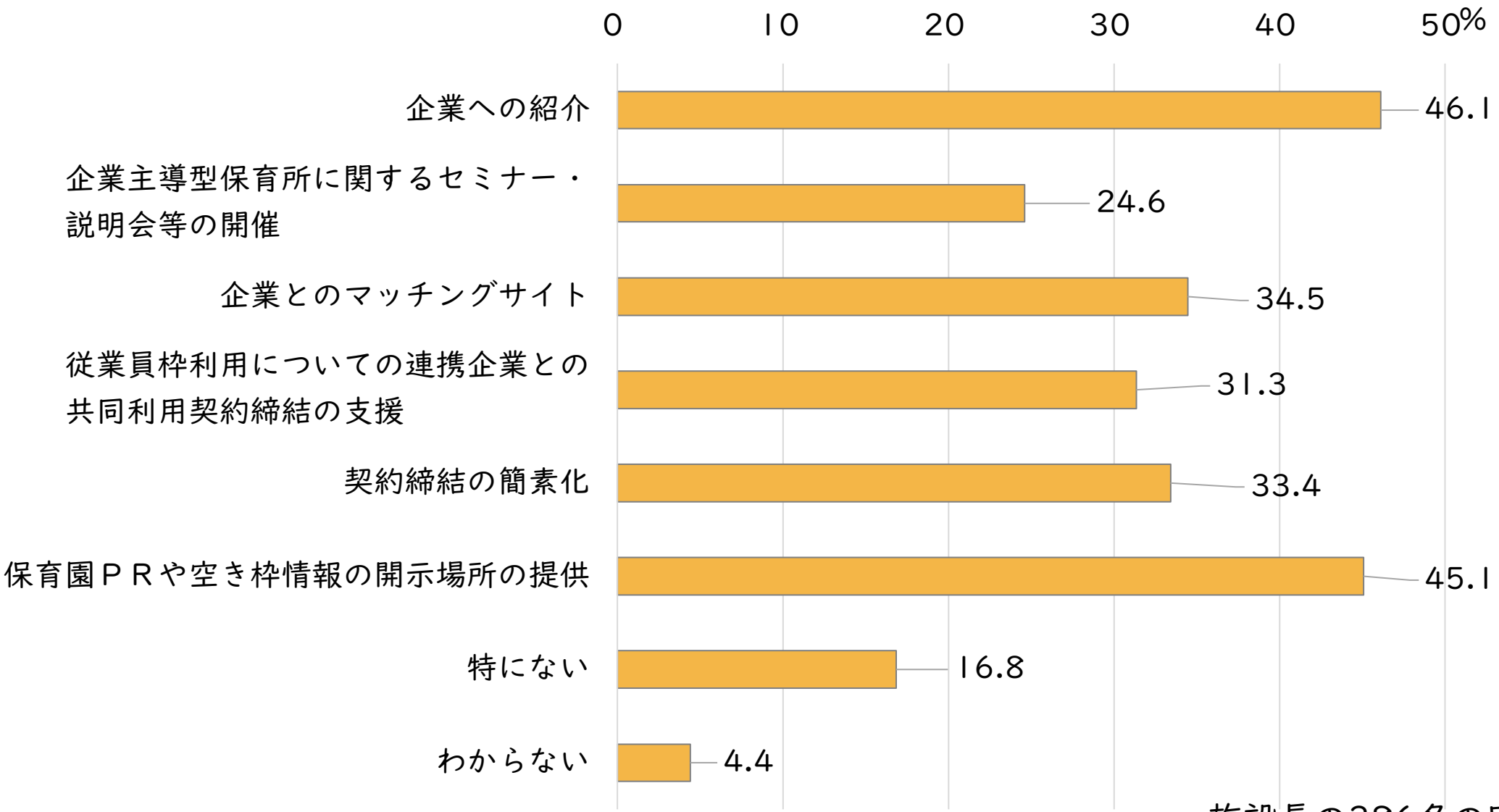
定員を充足させるために、自治体からのサポートを受けているか
具体的なサポートの内容

施設長386名の回答。



施設長のうち，「はい」と回答した117名の回答。

従業員枠の定員を充足させるためにあったらうれしいサポート



施設長の386名の回答。